

令和2年度

事業報告書
及び
事業報告の附属明細書

社会福祉法人 掛川市社会福祉協議会

目 次

【事業報告書】	頁
第1 安心をつなぐ	
1 緊急時・災害時の支援体制の確立	1
2 防災・減災、防犯対策の推進	2
第2 地域をつなぐ	
1 ニーズ把握体制の確立	2
2 身近な支えあい体制の推進強化	2
第3 情報をつなぐ	
1 各種相談機能の充実	4
2 情報提供活動の充実	10
3 権利擁護体制の充実	11
第4 人がつながる	
1 多様な人々や世代をつなぐ交流活動の充実	12
2 障がい児(者)との交流活動の促進	15
第5 老いが活きる	
1 高齢者の社会参加の促進	17
2 健康日本一を目指したまちづくり	23
第6 子どもが躍る	
1 子どもが健やかに育つまちづくり	25
2 地域で取り組む子育て支援	36
第7 地域の財産を活かす	
1 地域の伝統行事や歴史を学び伝えていく活動の推進	39
第8 生活を潤す	
1 生活支援サービスの充実	40
2 当事者組織の活動支援	40
3 新たな課題に対するサービスの創設と充実	41
第9 環境を見直す	
1 ユニバーサルデザインの推進	42
2 外出支援の充実	42
3 環境日本一を目指したまちづくり	43
第10 地域活動をささえる	
1 地区福祉協議会のネットワーク強化	43
2 地区福祉協議会活動の充実	46
第11 生涯学習を進める	
1 学校発の福祉教育の充実	50
2 地域ぐるみの学びの場づくり	54
第12 ボランティアのまちづくり	
1 ボランティアの開拓・養成	55
2 ボランティア活動への支援	56
3 多様な担い手との連携	56
第13 地域福祉推進体制の強化	
1 地域包括ケアシステムの充実	57
2 福祉関係機関との連携強化	57
3 社会福祉協議会の基盤強化	59
第14 地域福祉の推進と評価	
1 地区まちづくり計画の中での地域版の地域福祉活動計画の策定	63
2 地域福祉推進・評価体制の確立	63
第15 共同募金運動の推進	
1 共同募金活動への協力	64
2 共同募金助成事業の実施	65
3 歳末たすけあい助成事業の実施	66
【事業報告の附属明細書】	68

第1 安心をつなぐ

1 緊急時・災害時支援体制の確立

(1) 災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの検証と体制整備

「災害 VC 掛川」及び行政と連携し、防災訓練と合わせて災害ボランティアセンター設置訓練を実施し、運営マニュアルの検証を行うとともに、体制の整備を図った。また、防災担当者を係ごとに配置し、社協防災担当者会議を開き、マニュアルの検証を図った。

(情報伝達訓練)

災害ボランティアセンター設置訓練

「掛川市災害ボランティアセンター立上げ・運営マニュアル検証」

日 時 令和2年8月30日(日) 9:00~12:00

会 場 掛川市生涯学習センター

参加者 51人(職員47、市1、実習生3人)

内 容 災害ボランティアセンター立ち上げ、運営訓練、行政・県社協との連絡訓練

(社協防災事務局会議)

日 時 第1回 令和2年 5月20日(水)

第2回 令和2年 7月14日(火)

第3回 令和2年 9月17日(木)

第4回 令和2年 10月13日(火)

第5回 令和2年 11月18日(水)

参加者 防災事務局 6人

内 容 災害ボランティアセンターマニュアルの検証・赤い羽根助成による防災倉庫の設置

(社協防災委員会)

日 時 第1回 令和2年 6月25日(木)

第2回 令和2年 8月5日(水)

第3回 令和2年 9月24日(木)

第4回 令和2年 10月29日(木)

第5回 令和2年 11月19日(木)

参 加 防災委員 10人

内 容 社協防災マニュアルの作成(BCP・災害ボランティアセンターマニュアル)

(職員説明会)

日 時 令和3年1月14日(木) 21日(木)

会 場 教養会議室

参 加 防災委員事務局 6人

正規・嘱託職員 44人

内 容 防災について、職員一丸となって取り組み、他部署との協力体制を整えるために開催。日頃の防災への心構え、出動基準の見直し、防災服購入等について事務局から報告を行った

(2) 災害ボランティアグループとの連携

「災害 VC 掛川」との情報交換に努めた。また、熊本大震災の被災者・避難者支援に取り組む団体に対し、事業実施のための情報提供や広報、後援等の協力を行った。

(災害 VC 掛川)

- ・災害 VC 掛川の毎月の定例会に参加。

令和 2 年 8 月 21 日 (金)・10 月 2 日 (金)・12 月 18 日 (金) 3 月 19 日 (金)

(コロナ禍により年 12 回の定例会を 4 回のみ開催とした。)

- ・令和 2 年 2 月 26 日 (金)～27 日 (土)

静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練参加についての連絡調整 (参加を予定していたが開催は中止となった)

2 防災・減災、防犯対策の推進

(1) 災害ボランティア講座の実施

「東愛地震・水災害に備え、地域住民が一体となって家庭対策に取り組み防災に関しての意識を持つことで被災した後にお互いを支えるネットワークづくり、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した避難所生活での留意点を学び、体験することを目的として開催した」

災害啓発講座 令和 2 年 12 月 11 日 (金) 9:00～12:00

参加者 市民 6 人、市危機管理課 1 人、災害 VC 掛川 2 人、職員 5 人 計 14 人

第 2 地域をつなぐ

1 ニーズ把握体制の確立

(1) 相談事業、在宅福祉活動によるニーズの把握

「第 3 情報をつなぐ」に掲載した各種相談事業や社協が事業運営する介護保険事業、自立支援事業等により把握したニーズを事業ごとに整理し、ニーズの分析や課題解決のための調整や対応を行った。

2 身近な支えあい体制の推進強化

(1) 小地域福祉ネットワーク活動の立ち上げ、活動支援

小地域福祉ネットワークを重点事業として各地域の立ち上げ、活動支援を行い、普及推進に努めた。

認知症の人の見守り・支え合いについても、小地域福祉ネットワーク活動の一環として取り組んだ。

① 小地域福祉ネットワーク活動取り組み状況調査の実施 (4 月)

支援員型実施	準備中	検討中	地縁型実施	検討無	合計
85 区	11 区	34 区	39 区	33 区	202 区

② 小地域福祉ネットワーク活動研修会

市内ふくしあ圏域で「小地域福祉ネットワーク活動」の実践事例を通して、市内地区福祉協議会への普及を図ることを目的として研修会を開催した。

【東部エリア】

日 時 令和2年11月11日(水) 13:30～14:30
会 場 東部ふくしあ 2階研修室
参加者 17人
内 容 テーマ 「コロナ禍の中でもできる気持ちいい体操」
講師 東部生きがいデイサービスセンター
松浦 万里子 氏

【中部エリア】

日 時 令和2年11月13日(金) 13:30～15:00
会 場 中部ふくしあ 会議室
参加者 21人
内 容 テーマ 「掛川市の認知症の取り組みについて」
講師 掛川市役所 長寿推進課 名倉 史枝 氏

【西部エリア】

日 時 令和2年12月4日(金) 10:00～11:30
会 場 桜木ホール
参加者 14人
内 容 テーマ コロナに負けない「いきいきサロン活動」とは
講師 城北地区まちづくり協議会 健康福祉部会
企画委員長 河合 正敏 氏

【大東エリア】

日 時 令和2年12月2日(水) 19:00～21:00
会 場 大東市民交流センター
参加者 51人
内 容 テーマ 「私たちが地域住民としてできること」
実践報告「大坂地区健康福祉部の活動」
講師 医療法人好生会 小笠病院 医療相談室 平野 慎一朗氏
大坂地区まちづくり協議会 健康福祉部 赤堀 秀幸 氏

【大須賀エリア】

日 時 令和2年11月25日(水) 19:00～20:30
会 場 大須賀中央公民館 研修室
参加者 30人
内 容 テーマ コロナに負けない「いきいきサロン活動」とは
講師 城北地区まちづくり協議会 健康福祉部会
企画委員長 河合 正敏 氏

③ 先進地視察研修

小地域福祉ネットワーク活動の普及推進を目的として、市内の先駆的活動者より実践報告をいただき、地区福祉協議会役員が参加した。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため zoom を利用し、市内 3 会場と自宅での参加が出来るように行った。

日 時 令和 2 年 11 月 15 日 (日) 13:30~15:00

会 場 大東支所 (配信元)

大東市民交流センター、東部ふくしあ、西部ふくしあ

参加者 43 人 (市内地区福祉協議会役員・社協職員)

内 容 「大坂地区子ども食堂」について

報告者 大坂区子ども食堂 橋山豪人 氏、増田有正 氏、吉田徹 氏

第 3 情報をつなぐ

1 各種相談機能の充実

(1) 福祉総合相談の実施 (月～金)

複雑化する住民の生活課題を解決するため、広く地域住民の相談に応じ、適切な助言を行うことを目的に総合的な相談を実施した。

開 設 日 毎週月曜日～金曜日 9:00～17:00

開設場所 社会福祉協議会本所 各ふくしあ 各出先機関

相談件数

年度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
R2	614	558	585	644	549	529	607	448	476	459	506	613	6,588
元	640	500	522	587	508	424	510	459	504	359	501	425	5,939
30	464	534	541	458	413	441	533	552	466	459	506	476	5,843
29	429	532	547	450	524	471	538	574	627	446	515	519	6,172
28	420	458	458	504	494	472	467	560	526	494	561	487	5,901

(2) 心配ごと相談の実施

相談日数 : 50 日

(本所会場第 1. 3. 5 金曜日 大東会場第 2 金曜日 大須賀会場第 4 金曜日)

相談件数 : 47 件

相談件数と相談内容

内 容	本 所	大東会場	大須賀会場	内 容	本 所	大東会場	大須賀会場
生計	1	0	3	財産	0	0	0
金銭	2	2	1	事故	0	0	0
職業・生業	0	0	0	相隣関係	3	3	1
家族	8	1	2	児童	0	0	0
結婚	0	0	0	老人	0	1	0
離婚	6	1	1	苦情	1	0	0
医療	0	0	0	その他	2	4	1
遺産・相続	0	2	1	合計	23	14	10

(3) 結婚相談の実施(第1.2.3日曜日) ※第2日曜日は女性のみ

※ 新型コロナウイルス感染拡大予防のため、5月と6月の相談日を閉所した。

開設場所 掛川市総合福祉センター(あいり～な)東館1階

見合い件数 220件(令和3年2月末現在)

結婚成立件数 5件 男性4人 女性1人

登録者数 117名 男性84人 女性33人 (令和3年3月末現在)

相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	34	休	休	30	31	37	29	29	36	9	23	19	277

(4) 介護相談の実施(月～金)

福祉総合相談、居宅介護事業の中で包括的に相談を実施した。

(5) ボランティア相談の実施(月～金)

総合福祉センター内ボランティアセンター、大東ふくしあ、大須賀ふくしあ、中部ふくしあ、東部ふくしあ、西部ふくしあの6箇所にて、相談者に対するボランティアコーディネートを実施した。

相談件数(6箇所合算件数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	6	6	8	8	3	7	6	7	1	5	3	5	65

(6) 児童発達相談員派遣事業(受託)

① 「訪問支援」

心身の発達の遅れが認められる児童の家庭につき、児童発達相談員を派遣し、当該児童に対する発達促進指導、心身の発達に関して必要な情報の提供並びに当該児童の心身の発達に関する相談及び助言をした。

活動状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	6	6	7	8	8	9	11	11	11	11	12	11	111
訪問回数	8	10	18	22	23	31	32	29	26	23	30	30	282

- ・東遠地区自立支援協議会 1回/年 (コロナの為1回は中止)
- ・乳幼児処遇検討会 2回/年
- ・子育て支援センター会議 1回/年

②おやこたけのこ教室

市の健康医療課で行っている療育教室の運営し発達に不安を抱いている保護者に関わり方のアドバイス等をおこなった。

開催日 月曜日・水曜日 (年39回)(コロナの為6月から開始)

開催場所 掛川児童交流館・かざぐるま

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数			4	4	2	4	4	4	5	4	4	4	39
利用者数			39	40	53	55	74	96	60	65	74	74	630

たけのこ教室開放日 8月24日・2月22日・3月15日

③養育支援訪問事業

健康医療課より訪問委託された家庭に1件につき10回まで訪問し、子育て相談にのり、育児力の向上と育児ストレスの軽減をする。

訪問回数 31回 利用登録件数 5件

④子育て相談

健康医療課の依頼を受け子育て相談日に参加する。または電話相談にて随時受付。

相談件数 26件

(7) 善意銀行貸付事業の実施

生活困窮世帯に対し、緊急かつ一時的に必要とする資金を無利息で貸し付け、適切な指導を行い自立更生を支援した。専任の担当を配属し、自宅訪問を行い現状確認の上、生活指導、自立支援を強化した。貸付申出者に安易に貸し付けをせず、必要最小限の貸し付けで分割交付を原則とし、生活困窮者自立支援事業担当者と連携を組むことで償還が確実に行われるようになった。

貸付限度額 1世帯 30,000円まで

貸付・償還実績

年 度	貸付件数	貸付金額	償還件数	償還金額
令和2年度	29件	710,898円	101件	696,368円
元年度	19件	438,999円	97件	480,074円
平成30年度	22件	350,636円	124件	508,343円
29年度	9件	128,020円	116件	615,454円
28年度	26件	462,830円	104件	681,338円

(8) 生活福祉資金の貸付(臨時特例つなぎ資金を含む)事業の実施

他制度からの借り入れが困難な低所得世帯や障がいのある方、65歳以上の高齢者のいる世帯に、民生委員児童委員の生活援助指導のもとに低金利で資金を貸し付けることにより、世帯の経済的自立を支援した。(実施主体 静岡県社会福祉協議会)

令和2年度はコロナの影響で爆発的に申請と相談が増え、対応しきれないほどで予約受付で対応を回している。

償還については本会同行で県社協が直接訪問指導を定期的に行っていたが令和2年度はコロナの影響でおこなわれなかった。

生活福祉資金貸付実績(内訳)

資金種類		貸付用途	貸付件数
総合支援資金	生活支援費	生活再建までの間に必要な生活費用(含・延長)	160
	住宅入居費	住宅手当申請の方で敷金、礼金等賃貸契約に必要な費用	0
	一時生活再建費	就業のための支度費、技能習得費、低家賃の賃貸住宅へ転宅するための費用、家具什器費、滞納の公共料金等の支払い、債務整理に必要な経費など	0
福祉資金	福祉費	日常生活を送る上で、又は自立した生活を確保していくために、一時的に必要なであると見込まれる費用	0
	緊急小口資金	緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に貸し付ける小額の費用	657
教育支援資金	教育支援費	高校、大学又は専門学校に就学するに必要な費用	1
	就学支援費	高校、大学又は専門学校への入学に際し必要な経費	1
臨時特例つなぎ資金		失業等で住居を失った方に、公的な貸付や給付が受けられるまでの必要な生活費用	0
不動産担保型生活資金		住宅に住み続けることを希望する高齢者へ不動産を担保として生活資金の貸し付けを行う	0
合計利用者数 606 人		合計件数	819

※令和2年度貸付実績 4人 4件

生活福祉資金貸付相談対応実績(件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	47	53	85	95	89	84	47	33	30	32	43	27	665
再来	26	20	16	9	7	19	18	18	23	11	12	20	199
手続き	5	2	3	0	2	2	2	2	1	2	1	0	22
電話相談	28	23	23	42	12	21	9	10	10	12	1	7	198
電話連絡	116	73	78	56	73	67	51	50	83	42	83	60	832
合計	222	171	205	202	183	193	127	113	147	99	140	114	1916

(9) 生活困窮者自立相談支援事業 (H26. 7 月開始)

生活困窮者の総合的問題（経済的困窮・社会的困窮など）に対して広く相談対応をし、家計の収支全体の改善を図り、個別的・包括的・継続的に支援を行い自立へと繋げた。また、課題解決をする際に、本人を取り巻く地域の力を強化し地域づくりを行い社会資源の開発を図った。

生活困窮者自立相談対応実績（内訳）

延べ 965 世帯 1,844 人

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合・貸付相談件数【世帯】	120	114	151	171	189	194	176	141	132	123	184	183	1,878
新規困窮相談件数【世帯】	62	40	22	13	37	47	44	24	19	32	21	38	399
相談受付(同意件数)【世帯】	8	3	3	3	6	3	22	9	21	5	6	5	94
調整会議(プラン作成)【世帯】	2	0	3	3	2	4	3	0	1	3	8	2	31
プラン作成(同意件数)【世帯】	2	0	4	3	2	4	3	0	1	3	8	2	32
支援終了【世帯】	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	22	27
支援回数(就労相談)【世帯】	29	25	43	39	33	62	49	56	73	53	56	69	587
困窮支援回数【回】	349	288	244	301	261	472	431	339	337	328	366	415	4,131
支援内訳	電話相談・連絡【回】	114	104	98	105	96	176	166	107	118	127	127	1,524
	訪問・同行支援【回】	7	4	1	5	6	2	2	8	9	3	1	52
	面談【回】	112	111	56	48	66	115	98	62	59	64	72	943
	会議【回】	3	1	14	3	14	17	15	13	15	16	20	148
	他機関電話協議【回】	78	47	50	84	39	55	61	90	80	55	81	770
	その他【回】	35	21	25	56	40	107	89	59	56	63	65	694

(10) 生活困窮者家計相談支援事業 (H27.4月開始)

生活困窮者の家計問題に対して広く相談対応をし家計の収支全体の改善を図り、個別的・包括的・継続的に支援を行い自立へと繋げた。

生活困窮者家計相談対応実績 (内訳)

延べ 212 世帯 363 人

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合・貸付相談件数【世帯】	120	114	151	171	189	194	176	141	132	123	184	183	1,878
新規困窮相談件数【人】	25	3	3	10	5	5	2	4	2	5	11	4	79
相談受付(同意件数)【人】	6	0	1	9	5	7	2	0	1	6	9	0	46
調整会議(プラン作成)【人】	4	0	2	5	1	7	6	0	0	2	7	2	36
プラン作成(同意件数)【人】	4	0	2	5	1	7	6	0	0	2	7	2	36
支援終了【人】	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	10	12
支援回数(家計相談)【回】	76	25	37	28	34	66	45	28	33	55	66	61	554
支援内訳	電話相談・連絡【回】	27	9	8	4	1	1	8	5	2	20	22	131
	訪問・同行支援【回】	0	0	0	1	2	1	0	1	0	0	1	7
	面談【回】	33	12	16	20	21	58	25	15	29	25	31	311
	会議【回】	0	0	3	1	2	4	1	1	0	3	2	18
	他機関電話協議【回】	13	3	5	1	0	2	6	6	2	4	8	56
	その他【回】	3	1	5	1	8	0	5	0	0	3	7	36

2 情報提供活動の充実

(1) 社協だよりの発行(毎月)

社協の機関誌として「社協だより」を発行し福祉情報を提供した。また、編集委員会を開催し、紙面の充実を図った。

発行回数 12回(毎月1日発行) 総発行数 488,374部 全戸配布

(2) ボランティア情報の提供

毎月発行の社協だよりの中で講座・イベントの案内や、ボランティア募集等の情報提供を行った。またホームページを活用し、情報発信を行った。

(3) 児童館・児童交流館だよりの発行(毎月)

大東児童館

発行回数 12回 発行部数 約1,700部/回

配布先 大東区域内保育園、幼稚園、小学校、関係機関等

大須賀児童館

発行回数 10回 発行部数 約1,000部/回

2回 特別号 小学生版、幼稚園版

配布先 大須賀区域内保育園、幼稚園、小学校、関係機関等

掛川児童交流館

発行回数 12回

発行部数 市内幼保園、小学校 8,900部(6月号)

市内幼保園 3,000部(8月号)

300部(8回) 100部(4,5月号)

配布先 2回 掛川区域内保育園、幼稚園、小学校、関係機関等

10回 関係機関

公式ラインの設置(登録件数258件)

開館状況、行事のお知らせや様子等、リアルタイムで情報を配信した。

(4) 介護者だよりの発行(年4回)

在宅介護者、福祉施設等に配布し、介護に関する情報の提供を行った。

発行回数 4回(年) 発行部数 1,012部

(5) 社協ホームページによる情報発信

各種事業・サービスの紹介やの福祉情報を発信した。

(6) インターネット活用による地区福祉協議会活動の情報提供

社協ホームページから各地域の福祉活動情報を発信した。また、地域助成や特別助成の申請書類をダウンロードできるようにした。

(7) 特技ボランティアリストの改定

福祉施設や地域のサロンなどで、自分の特技を活かして活動する特技ボランティアに関する最新の情報を提供するため、令和元年度版の作成を行った。また、新たな人材発掘のために地域へ呼びかけを行った。

令和2年度登録者数 42人

3 権利擁護体制の充実

(1) 日常生活自立支援事業の実施(受託)

認知症や障がい等のために、福祉サービスの利用や日常的金銭管理ができにくい人を支援する事業として県の事業である日常生活自立支援事業を受託して取り組んだ。

相談件数

(1) 認知症高齢者に関すること	348
(2) 知的障がい者に関すること	793
(3) 精神障がい者に関すること	1,804
(4) その他	581
合 計	3,526

契約件数(3月末契約利用者数)(単位:人)

区 分	契約利用者数	区 分	契約利用者数
認知症高齢者	6	精神障がい者	16
知的障がい者	8	そ の 他	6
合 計	36		

新規契約件数 4件(認知1件、知的2件、精神1件、その他0件)

契約終了件数 3件(認知1件、知的2件、精神0件、その他0件)

(契約終了の内、成年後見制度への移行は認知1件)

支援回数(単位:回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R2年度	55	49	49	46	48	49	54	53	56	52	55	53	619
元年度	73	68	67	70	68	65	72	63	68	59	57	56	786
30年度	77	87	84	79	83	75	83	83	76	77	75	74	953
29年度	89	92	94	85	84	78	77	85	81	81	78	80	1,004
28年度	96	94	99	90	90	90	87	90	86	87	83	92	1,084

(2) 成年後見制度の普及・促進

成年後見制度が必要とされる方の相談を受け、必要に応じて、申立て支援や専門機関へのつなぎを行った。

相談件数 20件

成年後見移行件数 1件

(3) 市民後見人養成講座の開催

平成30年度11月「市民後見人養成推進委員会」を立ち上げた後、第1期生が「市民後見人養成講座」を受講して以降、現在第3期受講生の修了選考まで実施した。

3市社会福祉協議会にて実務経験を行った講座修了生は、推進委員会による市民後見人候補者名簿登録の選考を経て、市民後見人としての活動を行うことができるようになる。現在第1期生の登録名簿選考を実施。

養成講座はⅠ期菊川市(平成30年度実施済)、Ⅱ期御前崎市(令和元年度～実施済)、Ⅲ期掛川市(令和2年度実施済)。

- ① 東遠地域市民後見人養成担当者打合せ 10/14（水）（3 市行政・3 市社協） 1 回実施
- ② 東遠地域市民後見人養成推進委員会 5 回実施
 - ・ 7/29（水）養成講座と推進委員会のスケジュール関係変更・養成プログラム変更
 - ・ 8/24（月）第 3 期生書類選考・第 2 期生修了選考。中核機関に向けて
 - ・ 10/26（月）第 2 期生修了選考。第 3 期生中間選考。中核機関設置について
 - ・ 1/18（月）第 3 期生修了選考。中核機関設置について。推薦名簿登録について
 - ・ 3/24（水）第 1 期生名簿登録最終審査
- ③ 東遠地域市民後見人第 1 期生 日常生活自立支援事業生活支援員実務研修（1 年間）実施
- ④ 市民後見人養成フォローアップ研修会 （掛川市社協単独）
 - 8/21（金）対象：掛川市 5 名 掛川総合福祉センターあいりーな
- ⑤ 東遠地域市民後見人養成講座（第 3 期）事前説明会 8/6（木）掛川総合福祉センターあいりーな
- ⑥ 東遠地域市民後見人養成講座（第 3 期）基礎研修 5 日間（9/3, 9/10, 9/17, 9/23, 10/1）掛川福祉総合センターあいりーな 参加者：4 人（掛川市 2 人、菊川市 1 人、御前崎市 1 人）
- ⑦ 東遠地域市民後見人養成講座（第 3 期）実践研修 4 日間（11/4, 11/12, 11/19, 11/26）体験実習・レポート作成 掛川福祉総合センターあいりーな 参加者：4 人（掛川市 2 人、菊川市 1 人、御前崎市 1 人）
- ⑧ 家庭裁判所との意見交換 7/31、3/4（3 市行政・3 市社協）

（4） 福祉サービス等における苦情の受付・対応

福祉サービスにおける苦情受付の担当者を設置し、対応した。

- ① 苦情受付件数 1 件
 - （内訳）職員の対応等に対して 1 件
 - 福祉サービスの提供に対して 0 件
- ② 苦情解決第三者委員の調整を必要とした苦情 0 件

第 4 人がつながる

1 多様な人々や世代をつなぐ交流活動の充実

（1） 第 16 回掛川市ふれあい広場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年度は開催を見送り代替事業として下記事業を行った。

（2） かけがわハピネスフォトコンテストの開催

写真を通じて、人と人、人と社会が自然と支え合う地域社会を形成していくきっかけとなることを目的として開催。

応募期間 令和 2 年 12 月 1 日（火）から令和 3 年 1 月 8 日（金）

応募資格 掛川市在住・在勤・在学

テ ー マ しあわせ（日常にある幸せ、奇跡的な一枚、見る人の心が温まるような写真など）

応 募 数 58 点

(3) かけがわハピネスフォトコンテスト写真展の開催

展示場所 掛川市立図書館 3 館（中央、大東、大須賀）

掲示点数 41 点（最優秀賞 1 点、優秀賞 10 点、入賞 30 点）

展示期間 中央図書館 2 月 24 日（水）から 3 月 2 日（火）

大東図書館 3 月 9 日（火）から 3 月 16 日（火）

大須賀図書館 3 月 23 日（火）から 3 月 30 日（火）

(4) 在宅介護者支援事業の実施(受託)

① 研修会の実施

介護方法や介護予防、介護者の健康づくり等についての知識・技術を習得するために介護教室等の研修会を開催した。

ア 講演会

計画したが新型コロナウイルス感染症予防のため中止した。

※計画内容

日 時 令和 2 年 5 月 15 日（金）13:30～15:00

場 所 徳育保健センター

イ 介護教室

計画したが新型コロナウイルス感染症予防のため中止した。

※計画内容

日 時 令和 2 年 7 月 3 日（金）13:30～15:00

場 所 総合福祉センター 教養会議室

日 時 令和 3 年 1 月 22 日（金）13:30～15:00

場 所 総合福祉センター 教養会議室

ウ 男性介護者の料理教室

計画したが新型コロナウイルス感染症予防のため中止した。

※計画内容

日 時 令和 2 年 10 月 23 日（金）9:30～13:00

場 所 徳育保健センター 食育の部屋

② 家族介護者交流事業の実施

在宅介護者が、リフレッシュの会や施設見学などの介護者相互の交流会に参加することで、介護から一時的に開放され、心身の元気回復を目的に開催した。

ア 在宅介護者の集いの実施

計画したが新型コロナウイルス感染症予防のため中止した。

※計画内容

(ア) リフレッシュの会 ※対象は市全域

日 時 令和 2 年 11 月 20 日（金）10:00～15:10

場 所 浜松方面

(イ) 施設見学 ※市全域を対象とし、1 回開催

日 時 令和 2 年 9 月 4 日（金）9:00～15:00

場 所 市内、近隣市内介護施設

イ 介護者交流会

計画したが新型コロナウイルス感染症予防のため中止した。

※計画内容

日 時 令和3年3月

場 所 総合福祉センター等市内3ヶ所

ウ 介護者サロン「のんびり」

計画したが新型コロナウイルス感染症予防のため中止した。

※計画内容

開 催 日	場 所	参加人数
6月18日(木)	総合福祉センター	—
8月11日(火)	総合福祉センター	—
12月16日(水)	大須賀市民交流センター	—
2月18日(木)	総合福祉センター	—

(5) 認知症家族介護者交流事業の実施

毎月1回2会場にて、認知症の家族を介護している方を対象に、お互いの悩みの相談、情報交換をする交流会を開催し、精神的負担の軽減を図った。また、地域包括支援センターや長寿推進課との連携のもと、介護に役立つ情報提供やサービス利用を促した。

(北部会場)

開催日	内 容	参加人数
4月24日	おしゃべりサロン※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	—
5月29日	おしゃべりサロン※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	—
6月26日	おしゃべりサロン※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止	—
7月31日	おしゃべりサロン	16 (4)
8月28日	健康講話 (講師：西部包括支援センター 鈴木氏)	12 (5)
9月18日	おしゃべりサロン	13 (2)
10月30日	おしゃべりサロン	14 (4)
11月27日	おしゃべりサロン	10 (2)
12月25日	ヨガ (講師：越水律子氏)	9 (3)
1月29日	おしゃべりサロン	9 (4)
2月26日	ボディトーク (講師：柴美重子氏)	14 (7)
3月26日	おしゃべりサロン	13 (3)
合 計		110 (34)

※人数の () 内は講師、ボランティア、市職員、包括職員、社協職員など

(南部会場)

開催日	内 容	参加人数
4月8日	おしゃべりサロン※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	—
5月13日	おしゃべりサロン※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	—
6月10日	おしゃべりサロン※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	—
7月8日	おしゃべりサロン	5 (3)
8月5日	おしゃべりサロン (協力：掛川市鍼灸マッサージ師会)	6 (3)
9月9日	おしゃべりサロン	6 (3)
10月14日	おしゃべりサロン	6 (3)
11月11日	おしゃべりサロン	6 (3)
12月9日	おしゃべりサロン	7 (3)
1月13日	おしゃべりサロン	6 (3)
2月19日	工作	4 (3)
3月10日	おしゃべりサロン	5 (3)
合 計		51 (27)

※人数の () 内は講師、ボランティア、市職員、包括職員、社協職員など

2 障がい児(者)との交流活動の促進

(1) 青年学級の実施(障がい者サロン 2会場・毎月)

心身に障がいを持つ青年層が休日の余暇を充実させる目的に仲間との出会いの場として学級を2会場で開催した。運営はボランティアスタッフの協力を得て行った。また、年2回保護者参加によるプログラムを行った。

① この指とまれ(掛川区域)

会場：掛川市総合福祉センター 教養会議室他

内容

開催日	プ ロ グ ラ ム	講師・ゲスト	参加人数
4月12日	中止	—	—
5月10日	中止	—	—
6月7日	中止	—	—
7月5日	ヨガ	越水律子氏	31
8月2日	工作	—	26
9月13日	絵画	—	35
10月11日	レクリエーション	—	28
11月8日	ボッチャ	—	40
12月13日	クリスマス会	まっちゃん一座	36
1月17日	初詣	—	25

2月7日	工作	掛川工業高校野球部	27
3月7日	体力測定・振り返り	—	27
合 計			275

② 四つ葉の会（大東・大須賀区域）

会場：大東市民交流センター・大須賀市民交流センター他

内容

開催日	プ ロ グ ラ ム	講師・ゲスト	参加人数
4月19日	中止	—	—
5月10日	中止	—	—
6月7日	中止	—	—
7月12日	3B体操	飯田 英子 氏	39
8月2日	絵はがきを作ろう	—	43
9月13日	ボール遊び	—	54
10月18日	中止	—	—
11月8日	ヨガ	越水 律子 氏	47
12月20日	クリスマス会	—	48
1月17日	正月遊び	—	49
2月14日	工作（お面作り）	—	31
3月14日	レクリエーションゲーム	—	21
合 計			332

（2）ほっとほっとサロン実施（精神障がい者余暇活動支援、北・南2会場、毎月各1回）

仕事や作業所等が休日となる土曜日を利用して、精神障がい者の余暇活動支援事業を開催。社会参加と自立を促す活動となっている。仲間とのコミュニケーションを楽しみながら、ほっとした一時を過ごす余暇活動の居場所として、北会場・南会場で実施した。

参加者：当事者・市民・ボランティア・民生委員など

協 力：NPO 法人ジョイントサークル「かたくり」

時 間：10：45～14：00

北会場：掛川市つくし会館

開催日	内 容	参加人数
4月11日	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	—
5月9日	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	—
6月13日	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	—
7月18日	おしゃべり ※ちらし寿司、味噌汁	27
8月22日	おしゃべり ※ロコモコ丼、フルーチェ	19

9月12日	おしゃべり ※パスタ、酢の物、スープ	21
10月3日	おしゃべり ※中華丼、スープ、ようかん	26
11月21日	おしゃべり ※天津飯、餃子、スープ、みかん	24
12月12日	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	—
1月16日	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	—
2月13日	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	—
3月13日	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	—
合 計		117

南会場：大須賀中央公民館

開催日	内 容	参加 人数
4月11日	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	—
5月9日	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	—
6月13日	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	—
7月18日	おしゃべり ※カレー、サラダ	8
8月22日	おしゃべり ※パスタ、サラダ	8
9月5日	おしゃべり ※炊き込みご飯、お吸い物、漬物	8
10月24日	おしゃべり ※鮭の炊き込みご飯、お吸い物	10
11月14日	おしゃべり ※芋汁、サラダ、ホットケーキ	11
12月5日	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	—
1月9日	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	—
2月13日	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	—
3月13日	中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	—
合 計		45

第5 老いが活きる

1 高齢者の社会参加の促進

(1) 高齢者ふれあい・いきいきサロンの普及・推進支援

○高齢者サロンの立ち上げ、運営の支援

○各地区で取り組まれる高齢者サロンの実施支援

※取り組み状況（定期的開催：年6回以上）

高齢者サロン数 71会場（令和2年4月調査）

複合サロン数（対象が広範囲）16会場（ ” ” ）

10回以上開催のサロンへは、特別助成金事業で活動費の助成をして支援している。

(2) 老人福祉センター管理運営の実施(指定管理) 2箇所

市内にある2所の老人福祉センターはセンター開設当初から社協が管理運営の委託を受けてきたが、平成17年度からは指定管理者制度のもと、その指定を受け管理運営を行ってきた。

尚、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、4月5月は閉館し、自主事業については中止とした。

また、指定管理事業についても、今年度末の契約満了をもって運営を終了した。

①老人福祉センター山王荘

老人福祉センター山王荘利用状況(人) 4月、5月コロナウイルス拡大予防の為閉館

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
老人	0	0	456	537	622	543	578	523	464	350	421	710	5204
公共	0	0	0	82	105	89	100	100	250	91	95	94	1006
一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	456	619	727	632	678	623	714	441	516	804	6210
件数	0	0	63	72	73	70	80	73	73	64	68	83	719

趣味クラブ活動の活動状況(人)

クラブ名	開催回数	参加人数	クラブ名	開催回数	参加人数	クラブ名	開催回数	参加人数
囲碁	160	1092	健康体操	10	93	スローエアロビ	10	94
将棋	35	275	手芸	10	49	楽々健康体操	10	155
カラオケ	5	18	ハーモニカ	19	69	柳田バンド	0	0
編物	6	32	音楽	6	104	フェルマーター	0	0
高春会	0	0	輪踊り	10	90			
絵手紙	10	104	折り紙	9	58			
習字	10	75	碑文谷彫	10	124			
手品(はじめて会)	1	6	オカリナ	30	241	合計	249	1953

山王荘まつり(作品展)の開催

老人福祉センター山王荘を拠点として趣味活動に取り組んでいる団体が、日頃の成果を披露し合い、近隣住民との交流の輪を広げることを目的に開催した。また今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため芸能発表等を中止し、作品展示のみの作品展として実施した。

月 日 令和2年12月2日(水)～5日(土)

来場者数 92人

内 容 作品展示(編み物、絵手紙、習字、手芸、折り紙、碑文谷彫り)

ヘルストロンの提供

4～5月コロナウイルス拡大予防の為閉館

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0	0	125	176	208	191	214	169	144	146	169	143	1,685

②大須賀老人福祉センター

大須賀老人福祉センター利用状況（人）

4～5月コロナウイルス拡大予防の為閉館

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
老人	0	0	491	476	462	476	641	474	449	358	458	485	4770
公共	0	0	17	200	335	303	395	300	303	302	252	260	2667
一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	508	676	797	779	1036	774	752	660	710	745	7437
件数	0	0	53	74	85	75	97	84	80	79	80	90	797

※一般は公共に含まれる

趣味クラブ活動の活動状況（人）

クラブ名	開催回数	参加人数	クラブ名	開催回数	参加人数
カラオケ	1	10	ヨ ガ	27	290
囲 碁	8	55	絵手紙	10	91
写 真	0	0	折り紙	9	139
ビリヤード	83	213	民 謡	6	71
白銀会G G	9	90	レクダンス	12	278
やさしいエアロ	18	201	サークルこだま	1	2
布手芸	0	0			
編 物	10	88	合 計	194	1528

ヘルストロンの提供

4月、5月コロナウイルス拡大予防の為閉館

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0	0	348	272	248	238	392	340	302	191	228	248	2807

- (3) 高齢者の生きがい活動拠点事業の実施(受託) (22世紀の丘公園コミュニティセンター)
 掛川市 22世紀の丘公園コミュニティセンター「たまり～な」を活動拠点として、高
 齢者の生きがいづくり事業の推進を図った。

たまり～な利用状況

4月5月コロナウイルス拡大予防の為閉館

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	0	0	39	51	57	53	59	54	61	46	50	56	526
人数	0	0	402	579	746	614	724	682	943	557	607	732	6586

高齢者の教室・自主クラブ

クラブ	カラオケ	ダンス	銭太鼓	絵手紙	淡墨の会	水墨画	写真	太極拳
開催回数	5	34	17	38	17	19	10	19
参加人数	50	464	74	488	196	198	67	99
クラブ	ダンスコスモス	ステップリン	ウクレレ	エアビクス	布ぞうり	オカリナ	折り紙	生き活き
開催回数	18	35	20	18	10	20	10	19
参加人数	158	484	195	692	60	152	37	357
クラブ	なつかしの 歌を唄う会	3rd 同好会 6/1 解散	ハーモニカ	舞踊	パソコン	ディスプレイ	書道	手芸
開催回数	3	0	19	13	17	8	20	10
参加人数	22	0	198	72	132	74	290	66
クラブ	将棋	囲碁	ボクシング	合計	カラオケ教室・なつかしの歌を唄う 会は、役員会のみ開催			
開催回数	16	15	12	442				
参加人数	174	249	144	5192				

(4) 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業の実施

老人福祉センターと高齢者生きがい活動拠点事業(たまりーな)において、高齢者が家庭や地域等において豊かな経験と知識を生かしながら生きがいを増進するとともに、社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を図ることを目的に実施した。

① 健康生きがい講座の開催

老人福祉センター山王荘

講 座 名	内 容	講 師	回数	受講者人数
パソコン教室	パソコンの基本操作を学ぶ	IT 政策課協力	2	16 人

(5) シニアクラブ掛川への支援(事務局)

① シニアクラブ掛川と各支部との連携・活動支援

シニアクラブ会員 5,471 人の事務局として、掛川・大東・大須賀支部の連携を図り、各支部相互の調整・親睦に努めた。

・運営事業

正副会長会 8 回・理事会 3 回・評議委員会 3 回(第 1 回は書面評決)

監事会 1 回

・第 12 回シニアクラブ掛川の輪投げ大会の開催

日時 令和 2 年 9 月 11 日(金) 会場 南体育館しーすぽ

参加者 55 人 チーム数 5 (掛川支部 2 大東支部 2 大須賀支部 1)

・第 16 回掛川市シニアクラブ大会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として支部ごと 3 会場で開催した

内容 表彰式(市老連会長表彰、県老連会長伝達表彰)

大東支部

日時 令和 2 年 11 月 11 日(水)

会場 老人福祉センター山王荘

参加人数 会長、理事評議員 6 人、被表彰者 5 人

大須賀支部

日時 令和 2 年 11 月 11 日(水)

会場 大須賀老人福祉センター

参加人数 会長、理事評議員 6 人、被表彰者 14 人

掛川支部

日時 令和 2 年 11 月 18 日(水)

会場 たまりーな

参加人数 会長、理事評議員 4 人、被表彰者 26 人

・区長会連合会へアンケート結果に伴う活動報告及び会員加入増進依頼

・3 支部だよりの市内全地区組回覧

・シニアクラブ静岡県主催事業への参加

(理事会・評議委員会・女性委員会・若手委員会、西部地区歴史探訪ウォーキング(中止)、西部地区若手委員会交流会(中止)、女性委員

レクリエーションダンス交流会(中止)、女性リーダー研修会(中止)、単老会長新任会長会、関東甲信越静岡ブロックリーダー研修会(中止)、グラウンドゴルフ大会、輪投げ大会(中止)

・関係機関・団体活動への参加・協力

- ・役員研修旅行・初詣への参加 など 中止
- ・リレーションング講習会 3回 77人
- ・若手委員ノルディックウォーク研修会 73人
- ・環境美化運動（アルミ缶）4回 支部理事数名
- ・老人福祉センター年末大掃除 1回 22人

④ シニアクラブ掛川・大須賀支部への活動支援

大須賀支部会員の事務局として、支部活動の支援を行うとともに掛川・大東支部との親睦交流・情報交換に努めた。

- ・支部理事会の開催 12回 129人（書面会議2回）
- ・定例会の開催 12回 165人（書面会議2回）
- ・総会の開催 1回 0人（書面会議）
- ・会計監査会の開催 1回 6人
- ・会計担当者研修会の開催 1回 21人
- ・友愛訪問活動の実施（話し相手等を中心に実施）
要支援対象者4人 活動実施回数 延べ6回訪問
- ・輪投げ大会の開催 2回 80人（市老連大会1回/11人）
- ・女性部会の開催 4回 23人（書面会議2回）
- ・環境美化運動 4回 支部役員・単体クラブ員
- ・高齢者料理教室 4回 28人（代替え事業2回/21人）
- ・高齢者のつどい 1回 119人
- ・ふれあい作品展 1回 107人（規模縮小2日→1日）
- ・健康教室 1回 20人
- ・スポーツ大会 0回 中止
- ・グラウンドゴルフ大会 2回 70人（県老連大会1回/4人）
- ・輪投げ練習会 3回 38人
- ・民謡踊りの練習会 4回 75人
- ・趣味クラブ代表者会 0回 0人（書面会議）
- ・友愛訪問研修会 0回 0人（書面会議）
- ・老人福祉施設訪問 1回 4人
- ・支部親睦旅行 2回 中止
- ・支部役員視察研修 0回 中止
- ・老人福祉センター年末大掃除 1回 12人
- ・リレーションング講習会 4回 75人
- ・子育て支援事業の実施
移動児童館、児童館まつりへの協力（コロナ感染拡大のため中止）
小学校登下校時見守り活動（横須賀小学校地区、大淵小学校地区）

⑤ 掛川支部・大東支部・大須賀支部への共通の活動支援

- ・シニアクラブ掛川主催行事への参加
（シニアクラブ大会、輪投げ大会、クラブ活動推進相談員研修会、正副会長会、理事会、評議員会、役員視察研修会、女性部交流会）

② シニアクラブ掛川・掛川支部への活動支援

掛川支部会員 2,404 人の事務局として、支部活動の支援を行うとともに大東・大須賀支部との親睦交流・情報交換に努めた。

- ・正副支部長会 8 回、理事会 7 回、評議員会（書面議決）、監事会 1 回の開催。
- ・広報誌「シニアクラブ掛川・掛川支部だより」を発行。区長会に協力要請し、旧掛川市内全戸に回覧した。
- ・支部版「加入促進パンフレット」を活用し、シニアクラブ活動を周知した。
- ・支部情報により新型コロナ感染症対策の情報提供 5 回
- ・輪投げ大会（18 チーム・108 人参加）
- ・地区グラウンドゴルフ大会（参加者 348 人）
- ・支部グラウンドゴルフ大会（参加者 145 人）
- ・健康講演会は感染症対策として中止
- ・単位クラブでの「自立体力テスト」の実施
- ・単位クラブへの「自立体力プログラム」の指導
- ・文化祭作品展（出品作品数 79 点）

無観客・YouTube 配信・DVD 作成演芸大会出演者数（59 人）

- ・高齢者相互支援推進活動を実施。（安否確認・話し相手等を中心に実施）

要支援対象者 311 人 活動実施回数 8,350 回

- ・配偶者のいない会員を対象に単位クラブごとに「ひとり身会」の開催
- ・長寿者表彰の実施 喜寿・米寿・白寿・金婚・ダイヤ婚 34 組 280 人
- ・レクリエーションダンス講習会の開催 1 回 参加者 13 人
- ・レクリエーションダンスクラブ（会員 25 人 月 1 回開催）
- ・掛川支部ゴルフ大会の開催 参加者 82 人
- ・ノルディックウォーク講習会の実施 参加者 13 人
- ・ノルディックウォーキングの開催 参加者 20 人
- ・社会奉仕活動の実施。地域の清掃、樹木の手入れ、花壇の管理等、2,584 人
- ・公共施設に 雑巾、タオル、竹ぼうき、石けん等の寄贈を行なった。

③ シニアクラブ掛川・大東支部への活動支援

大東支部会員 2,365 人の事務局として、支部活動の支援を行うとともに掛川・大須賀支部との親睦交流・情報交換に努めた。

- ・三役会の開催 15 回
- ・支部理事会の開催 10 回
- ・評議員会の開催 11 回
- ・女性部役員会の開催 3 回
- ・友愛訪問活動の実施（話し相手を中心に全地区実施）

要支援対象者（一人暮らし・長寿・虚弱など）253 人

- ・社会奉仕活動の実施活動実施延人数 17 クラブ 1,251 人
- ・女性親睦グループ・ゴルフ交流大会（大東 G ゴルフ協会共同開催）27 チーム 107 人
- ・支部長杯グループ・ゴルフ大会 30 チーム 143 人
- ・個人戦グループ・ゴルフ大会 中止
- ・輪投げ大会 13 チーム 78 人
- ・娯楽事業（落語会） 中止
- ・子育て支援事業の実施

移動児童館・児童館まつり・小学生ふれあい教室等への協力 中止

小学生下校時見守り活動 各地区随時

2 健康日本一を目指したまちづくり

(1) 生きがい活動支援通所事業の実施(受託)

(掛川区域 2箇所 大東区域 11箇所 大須賀区域 4箇所)

介護保険の対象にならない家に閉じこもりがちな高齢者を対象に、必要に応じて送迎を行い、健康体操、教養講座、レクリエーション、趣味活動、創作活動等の生きがいづくりや介護予防のためのサービスを提供した。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為4月から6月まで活動休止をした。7月以降、新しい生活様式を取り入れ感染予防対策をとりながら午前中のみの活動を再開した。

① 掛川区域

桜木生きがいデイサービスセンター(一部和田岡会場)

実施日 月曜日～金曜日(土・日祭日休館)

時 間 10:00～12:00

利用料 400円

東部生きがいデイサービスセンター

実施日 月曜日～金曜日(土・日祭日休館)

時 間 10:00～12:00

利用料 利用料400円

登録者数(人)

令和3年3月31日現在

区 分	男性登録者	女性登録者	合 計
桜 木	2	128	130
東 部	6	129	135
合 計	8	257	265

2箇所の月別利用者数(人)

4月から6月新型コロナウイルス拡大予防の為活動休止

7/1. 6. 7. 8. 9. 27. 28 大雨警報の為中止

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
桜木	0	0	0	179	246	256	275	235	240	216	211	256	2,114
東部	0	0	0	153	208	209	223	190	190	180	185	240	1,778
合計	0	0	0	332	454	465	498	425	430	396	396	496	3,892

②大東区域 老人福祉センター山王荘や11ヶ所の地域の公会堂等で実施

実施日 月曜日～金曜日

時間 10:00～12:00 10:00～11:30(山王荘開催)

利用料 400円

実施日及び登録者数(人)

令和3年3月31日現在

実 施 場 所 (11箇所)	実 施 日	男性登録者	女性登録者	合 計
①畑ヶ谷集会所/川久保集会所	第4月曜日	0	13	13
②嶺向公会堂	第2月曜日	0	6	6
③上土方コミュニティセンター	第2・4火曜日	0	18	18
④老人福祉センター山王荘(男性)	第1・3月曜日	7	0	7

⑤佐東公民館	第1・3・5火曜日	0	9	9
⑥老人福祉センター山王荘（大坂・陸浜）	毎週水曜日	1	12	13
⑦千浜会館	第1水曜日	0	4	4
⑧国浜コミュニティ防災センター	第2・4木曜日	0	11	11
⑨千浜農村環境改善センター	第1・3木曜日	0	16	16
⑩菊浜集落センター	第2・4金曜日	0	8	8
⑪中コミュニティ防災センター	第1・3金曜日	0	15	15
合 計		8	112	120

※ ④は男性のみを受け入れ

11 箇所各生きデいの月別利用者数(人) 4月から6月新型コロナウイルス拡大予防の為活動休止

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
①	0	0	0	0	12	11	13	12	11	12	11	9	91
②	0	0	0	5	5	4	4	5	5	3	5	6	42
③	0	0	0	10	29	13	34	32	29	25	17	33	222
④	0	0	0	3	8	5	10	8	5	5	12	12	68
⑤	0	0	0	9	15	26	16	5	6	9	10	17	113
⑥	0	0	0	20	48	45	46	46	48	46	43	42	384
⑦	0	0	0	0	3	3	3	3	4	4	0	4	24
⑧	0	0	0	9	19	18	21	21	21	20	10	17	156
⑨	0	0	0	34	28	26	29	30	31	28	27	30	263
⑩	0	0	0	14	12	14	13	11	13	10	12	10	109
⑪	0	0	0	27	25	26	24	24	22	22	23	20	213
合計	0	0	0	131	204	191	213	197	195	184	170	200	1,685

③ 大須賀区域

会 場 大須賀老人福祉センターで実施
 実施日 火曜日～金曜日（各曜日：月4回）
 時 間 10:00～11:30
 利用料 400 円

実施日及び登録者数（人）

令和3年3月31日現在

実 施 場 所	実施日	男性登録者	女性登録者	合計
①大須賀老人福祉センター	毎火曜日	0	9	9
②大須賀老人福祉センター	毎水曜日	0	14	14
③大須賀老人福祉センター	毎木曜日	0	12	12
④大須賀老人福祉センター	毎金曜日	0	13	13
合 計		0	48	48

4 箇所の月別利用者数（人）

4 月から 6 月新型コロナウイルス拡大予防の為活動休止

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
①	0	0	0	16	35	41	38	23	31	32	26	34	276
②	0	0	0	20	38	40	36	35	34	32	36	37	308
③	0	0	0	32	38	45	49	51	45	46	31	43	380
④	0	0	0	47	48	51	49	55	52	45	48	48	443
合計	0	0	0	115	159	177	172	164	162	155	141	162	1,407

第6 子どもが躍る

1 子どもが健やかに育つまちづくり

(1) おもちゃ図書館の開館

おもちゃ図書館は、障がいのある子もない子と共に、様々なおもちゃで楽しく遊ぶことを通し、心豊かに育ちあう場、また親同士の交流や子育て相談の場として開催した。

※コロナの感染予防の為、人数制限し開催(10組)。たけのこ教室・在宅訪問・居宅介護訪問を利用している親子のみに紹介。開催時間も午前、午後に分けて開催。

開館日 毎月第3日曜日 10:00~12:00 13:00~15:00(コロナで7月から開催)

開催場所 総合福祉センター3階 言葉の教室 プレイルーム(※児童交流館が使用できず、今年度のみ言葉の教室借用)

利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
大人利用者				6	6	4	3	8	4	7	11	10	59
子ども利用者				5	5	5	4	9	5	10	16	15	74
ボランティア数				5	3	5	4	3	3	4	7	8	42
合 計				16	14	14	11	20	12	21	34	33	175
おもちゃ貸出数				4	2	5	4	4	3	4	6	7	39

(2) 大東・大須賀児童館の管理運営(指定管理)

掛川児童交流館の管理運営(受託)

大東児童館及び大須賀児童館は開設当初から社協が管理運営を受託し、健やかな子どもの成長を支援してきたが、平成23年度からは指定管理者制度のもとで管理運営を行っている。また、掛川児童交流館については、平成20年10月のオープン以来、社協が受託し、児童館同様管理運営を行っている。

3館とも開設当初から当会が運営をしてきたが、今年度指定管理事業の契約終了をもって、運営を終了し、新たな指定管理事業者へ引き継いだ。

① 大東児童館・大須賀児童館・掛川児童交流館共通事業

利用者の満足度を高めるとともに、3館の効果的かつ効率的な運営を図るため、運営委員会及び利用促進懇談会を開催した。

ア 運営委員会・利用促進懇談会の開催

ア) 大東・大須賀児童館 運営委員会

[期 日] 令和2年12月16日(水)

[会 場] 大須賀支所会議室 1.2

[報告・協議事項] 平成元年度事業報告について

令和2年度上半期事業報告について

令和2年度モニタリング結果について

来館者の相談・支援について

(イ) 掛川児童交流館 利用促進懇談会

[期 日] 令和3年2月9日(火)

[会 場] 掛川市総合福祉センター 2階教養会議室

[協議事項] 来館者数の推移について

令和2年4月～令和2年12月の事業の実施状況及び報告

令和2年度モニタリング報告について

来館者の声、相談、支援について

イ 相談事業(3館共通)

来館時や電話で子育てに関する悩みなどの相談に応じ、必要により関係機関と連携し、解決の窓口とした。また、子育てサロン・サークルの活動などに関する相談にも対応した。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため閉館している時期も、相談事業は休まずに実施した。

館名	相談件数
大東児童館	36件
大須賀児童館	15件
掛川児童交流館	237件

ウ ボランティアの受入(3館共通)

地域との連携を図り開かれた館運営をめざすとともに、ボランティア育成のため児童館・交流館事業で移動児童館や小学生のクラブ、児童館・交流館まつりなどにボランティアの受け入れをした。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの事業が中止となり、ボランティアの受け入れも例年に比べ、大幅に減少した。

館名	中学生	高校生	大学生	一般	合計
大東児童館	0人	0人	0人	27人	27人
大須賀児童館	2人	1人	0人	10人	13人
掛川児童交流館	0人	0人	4人	69人	73人
合 計	2人	1人	4人	106人	113人

エ 中・高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業の開催(3館共通)

将来、親となる中・高校生に赤ちゃんとのふれあう機会を提供し、育児に対する理解を深めながら、命の尊さを感じてもらうことを目的に開催した。

事前研修: 赤ちゃんの抱き方やおむつの替え方

母乳・ミルクの飲ませ方のお話、妊婦疑似体験

【大東児童館・大須賀児童館】

例年は横須賀高校生と児童館の未就園児親子（すくすく広場）の赤ちゃんと遊んだり、グループ毎に高校生から絵本の読み聞かせやお母さんに育児の話聞くなどして交流を図っているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、機器使用による疑似体験のみとした。

【掛川児童交流館】

例年は、掛川東高校の選択事業と共催して行っているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

	大東児童館・大須賀児童館		掛川児童交流館
日時	9月17日(木) 9:50~11:40	9月30日(水) 13:25~15:15	コロナ感染症拡大防止の為、中止
参加人数 中・高校生	横須賀高校 18人	横須賀高校 16人	
	男子 7人 女子 11人	男子 4人 女子 12人	
親子参加 人数	子ども参加 無し	子ども参加 無し	
協力者 人数	協力者合計 3人	協力者合計 3人	

オ 児童図書室（大東・大須賀児童館）・図書コーナー（掛川児童交流館）の運営
来館者が自由に閲覧・貸出できるよう、乳幼児に読み聞かせができる本や育児に関する雑誌などを定期的に購入するなど、その整備に努めた。

館名	形態	内 容
大 東 児 童 館	児童図書室	年間貸出冊数 0 冊 蔵書 1,452 冊 紙芝居 111 組
大 須 賀 児 童 館		年間貸出冊数 108 冊 蔵書 999 冊 紙芝居 105 組
掛川児童交流館	図書コーナー	貸出なし 中央図書館より毎月 100 冊の本を借用し、1 か月ごと交換した。 コロナ感染症防止の為、本の冊数を制限し、交流ルームに設置した

② 大東児童館・大須賀児童館・掛川児童交流館合同事業

ア 広報活動

- (ア) 児童館・交流館行事を毎月社協だよりに掲載し、情報提供をした。
- (イ) 社協のホームページや Facebook で児童館・交流館の情報を提供した

③ 大東児童館・大須賀児童館共通事業

ア 掛川市子ども会連合会大東地区会・大須賀地区会の育成援助

地域組織活動である子ども会との連携を図り、その育成援助を行った。

	子ども会名	会員数	主な活動内容	連携事業・育成援助内容
大東児童館	子ども会連合会 大東地区会	925 人	今後の子ども会活動についての 理事会	事務局として、安全共済会や 補助金配布に関する事務作 業、今後の活動についての 会合支援
大須賀児童館	子ども会連合会 大須賀地区会	539 人	行事のための理事会 インリーダー講習会 モデル子ども会育成研修会 中止 県子連大会 中止	コロナ禍のため、総会は、書 面決議を行った。事業は、中 止。理事会も回数を減らし開 催。インリーダー講習会につ いては、YouTube の「あぶト レ」を親子で視聴し、アンケ ートを作成、回収した。

④ 移動児童館事業

ア 南部地域移動児童館の開催

平成 19 年度から放課後対策の一環として、安心して過ごせる遊び場を提供し、集団での経験を通して地域の大人や異年齢の子どもたちとの交流を図り、思いやりや協調性を養うこと、また、遠方で普段児童館を利用できない児童に対し、「移動児童館」を開催することで児童館をより身近なものと感じてもらうとともに理解を図り、利用促進につなげていくことを目的に開催を計画した。

[対象児童] 1 年生から 4 年生の希望者(コロナ禍のため、対象児童を制限)
[実施場所] 各小学校の体育館
[実施回数] 大東区域 3 校 各 1 回
※土方小学校、大坂小学校はコロナ禍のため中止
大須賀区域 新型コロナ感染症防止のため中止

[実施時間] 1 年生の下校時刻～16:00

[協力者] 民生委員・主任児童委員

実施日及び参加人数

月 日	会 場	参加人数	協力者	内 容
11 月 4 日 (水)	千浜小学校	48 人	7 人	作って遊ぼう 【プラ板作り】
11 月 16 日 (月)	中小学校	41 人	10 人	チャレンジランキング 【新聞紙千切り】
11 月 18 日 (水)	佐束小学校	54 人	10 人	集団遊び【ドッジボール】 自由に遊ぼう

イ 北部地域移動児童館の開催

平成 27 年度から放課後対策の一環として、安心して過ごせる遊び場を提供し、集団での経験を通して地域の大人や異年齢の子どもたちとの交流を図り、思いやりや協調性を養うこと、また、遠方で普段児童館を利用できない児童に対し、「移動児童館」を開催することで児童館をより身近なものと感じてもらうとともに理解を図り、利用促進につなげていくことを目的に開催した。

尚、令和 3 年 2 月 5 日 (原谷小学校)、2 月 12 日 (原田小学校) に予定していた移動児童館は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

[対象児童] 全児童の希望者

[実施場所] 原谷小学校、原田小学校

[実施回数] 年 4 回

[実施時間] 原谷小学校 14:10 ～ 16:00 原田小学校 14:40 ～ 16:00

[協 力 者] 民生委員・主任児童委員等

月日	学校名	参加者	協力者	内容
9 月 30 日	原谷小学校	50 人	2 人	作って遊ぼう 【花こま、くるくるコプター】 チャレンジランキング 【フィルムケース積み】 伝承遊び 【けん玉、将棋、オセロ等】 自由遊び 【塗り絵、カプラ、カップ、ドミノ】
11 月 18 日		68 人	2 人	
10 月 2 日	原田小学校	30 人	2 人	運動遊び 【ビッグ風船、フリスビー、バドミントン、縄跳び、ボーリング】
11 月 12 日		28 人	2 人	

⑤ 大東児童館 児童館利用促進事業

令和2年度 開館日数 268日 来館者数 19,795人

ア 月別来館者数

() 数は大須賀児童館に含まれている

	事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
未就園乳幼児・園児	ばんだくらぶ (0歳児)				28		37	37	39	33	18	35	18	245
	うさぎ・こあら くらぶ (1・2歳児)				42		33	31	33	22	14	36	26	237
	英語で遊ぼう (園児)													
	ジャンプクラブ (園児)													
小学生	キッズ クッキング													
	こども遊び隊													
	小学生のための 移動児童館								170					170
幼児から 大人	おたのしみ館					84		81	34	84	41			324
高校生	中・高校生と 赤ちゃんの ふれあい交流事業						(46)							(46)
その他	コロナ休館中の 遊び提供	0	3	0										3
自由来館	一般利用幼児			53	110	219	210	153	94	114	109	113	94	1269
	一般利用小学生			14	36	131	194	131	94	102	52	30	78	862
	一般利用中学生			0	0	30	15	25	11	32	28	6	21	168
	一般利用高校生			0	0	2	0	4	1	1	2	4	5	19
	一般利用大人			46	96	199	182	152	97	115	83	94	70	1134
団体 支援	子ども会 大人	9	18	1	22	1	2	2	20	3	3	19	14	114
	子ども会 子ども	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	3
	子育てボランティア ばけっと										6			6
	子育て支援 貸部屋			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計		9	21	114	334	666	673	617	593	506	356	339	326	4554
開館日数		0	0	26	25	25	24	27	23	23	22	22	23	240

イ 令和2年度 大東児童館事業

対象	行 事 名	対 象	目 的	実施回数	内 容	参加人数
未就園乳幼児・園児対象	ぱんだくらぶ	0歳児親子 11組	親子のコミュニケーションの場、仲間作りの場とする	14回	赤ちゃん体操、リトミック、手遊び、絵本読み聞かせ、フリートーク、誕生日会等	245人
	うさぎ・こあらくらぶ	1・2歳児親子 14組	親子のふれあいや他の親子とのふれあいの場とし、お互いの親睦を深める	13回	ミニ運動会、リトミック、クリスマス会、絵本の読み聞かせ、誕生日会等	237人
	英語で遊ぼう	園児親子	園児が楽しみながら降園後に英語に親しむ場の提供	—	挨拶、手遊び、歌、簡単なゲーム	コロナ禍の為中止
	ジャンプクラブ	園児親子	友達と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。	—	体のストレッチやトランポピクスなど	コロナ禍の為中止
小学生対象	子ども遊び隊	小学生	評価を気にせず活動できる場として位置づけ、自己肯定感を育む	—	子ども主体でやりたいことや決まりを決め、作ったり遊んだり食べたりする	コロナ禍の為中止
	キッズクッキング	小学1年～6年生 20人 申込制	色々な友達と助け合い、工夫しながら料理をし、興味関心の心を育てる	—	簡単なメニューの調理実習	コロナ禍の為中止
	小学生のための移動児童館	小学生 申込制	放課後、地域の子ども達が安心して過ごせる遊び場を提供し、異学年の子ども同士との交流をしながら、思いやりや協調性を養う	3回	自由遊び、伝承遊び、集団遊び、製作遊び、チャレンジランキング	170人
幼児から大人対象	おたのしみ館	乳幼児から大人まで	異年齢や他地区の大勢の人とのコミュニケーションを図り、交流を深める	5回	季節ごとのシールラリー	324人
高校生対象	高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業	赤ちゃん教室 親子と横須賀高校生徒	赤ちゃんやその家族とふれあい、家族の役割や大切さを学ぶと共に、母親・父親を通して子どもに対する愛情を知る	2回	ミルクの飲ませ方、オムツの交換等研修、赤ちゃんとのふれあい交流	大須賀児童館と共催 (46人)
子ども会支援事業	地域活動事業	子ども会 連合会 大東地区会	地域の単位子ども会を支援、育成する中で地域との連携を強化する。	3回	単位子ども会活動の活性化を支援し、行事実施までの会議運営、情報提供をする。 他機関との橋渡しをする。	117人
団体支援	子育てに関するサークル活動の支援	子育てボランティア ぽけっと	地域の幼稚園や保育園に向いてお話し会を開催	1回	大型絵本の読み聞かせや歌を子どもと一緒に楽しむ。 キョーちゃん園訪問	6人
		子育てサークル・子育て支援サークル 貸部屋	子育てグループや子育て支援実践者の活動が円滑にできるよう支援する	0回	市内で自主的に子育てサークル活動や子育て支援活動をしているグループに部屋の一部を解放	0人

⑥ 大須賀児童館 児童館利用促進事業

令和2年度 開館日数 240日 来館者数 5,055人

ア 月別来館者数

	事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
未就園児	すくすく広場				0		7	7	8	6		6	6	40
	つくしんぼの広場 1歳				8	5	8	8	6	8	10	9	8	70
	つくしんぼの広場 2歳				11	11	24	20	12	19	18	14	16	145
	えいごであそぼう					142								142
	おはなしの広場				29	10	15	44	30	32	15	31	32	238
小学生	作って遊ぼう 楽しもう				7							0		7
	一輪車クラブ				16		35	14	14	32	16	12	4	143
	わくわくキッズ				21	16	13	12		10		12	10	94
	クッキングクラブ													
	小学生のための移動児童館													
幼児・大人	おたのしみ館							30			35			65
	工作週間・シルリ-					37		19	12					68
高校生・中・小学生	中・高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業						46							46
コトによる遊びの提供														
自由来館	一般利用幼児			29	81	160	107	122	95	84	93	124	108	1,003
	一般利用小学生			99	167	184	124	131	113	152	169	127	202	1,468
	一般利用中学生			16	3	37	22	25	46	25	53	8	31	266
	一般利用高校生			3	1	9	8	6	9	9	6	18	16	85
	一般利用大人			31	93	134	103	129	130	89	96	113	104	1,022
	子ども会	6	20	4	17	0	8	38	0	22	22	6	10	153
合計		6	20	182	454	745	520	605	475	488	533	480	547	5,055
開館日数		0	0	26	25	25	24	27	23	23	22	22	23	240

イ 令和2年度 大須賀児童館事業

対象	行 事 名	対 象	目 的	実施回数	内 容	参加人数
未就園乳幼児対象	すくすく広場	0歳親子 5組	お母さんの育児情報交換の場として開催し、お母さんの育児不安を和らげる	6回	親子ふれあい遊び 子育てママの情報交換等	40人
	つくしんぼの広場	1歳児親子 13組 2歳児親子 8組	親子遊びを中心とし、親子のふれあいや他の親子とのふれあいの場を提供する	1歳児 9回 2歳児 9回	親子工作、遠足、水遊び、季節の行事（七夕、クリスマス、豆まき等）	215人
	えいごであそぼう	幼児組	遊びを通して英語に親しむ	4回	体遊びの歌、カードゲーム、ボールゲーム等を英語だけで伝える	142人
	お話の広場	未就園乳幼児 自由参加	いろいろなお話を見たり聞いたりしながら本に親しんでいく	30回	絵本・紙芝居等の読み聞かせ	238人
小学生対象	作って遊ぼう楽しもう	小学生 幼児	作ることそのものを楽しむ。作って遊ぶ楽しさを知る	1回	手作り玩具、簡単工作、簡単クッキング（申込み又は自由参加）	7人
	一輪車クラブ	小学生	一輪車を通じて、楽しさや達成感を味わう	9回	一輪車の練習、級の取得、一輪車マラソン大会等	143人
	わくわくキッズクラブ	小学生 15人	いろいろな遊びや体験を通して、社会性や協調性を育む	7回	工作、体験事業、季節の行事等	94人
	クッキングクラブ	小学生	クッキングを通して、食育を推進する	—	簡単スイーツ	コロナ禍の為中止
	小学生のための移動児童館	小学生	放課後、子どもたちが安心して過ごすことができる遊び場を提供し、異年齢の子どもとの交流をしながら、思いやりや協調性を養う	—	自由遊び、集団遊び、伝承遊び、制作遊び、チャレンジランキング等	コロナ禍の為中止
大人対象 幼児から	おたのしみ館	乳幼児から 大人まで	異年齢の子や地域の子とコミュニケーションを図り、交流を深める。	5回	こどもフェスタ、夏休みわくわく月間（夏祭り、工作等）、クリスマス会、児童館まつり	133人
中・高校生対象	中・高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業	乳幼児親子 中・高校生	赤ちゃんやその家族とふれあい、家族の役割や大切さを学ぶと共に、母親・父親を通して子どもに対する愛情を知る。	2回	「命の大切さ」について 赤ちゃんの抱き方、ミルクの飲ませ方などの研修、赤ちゃん親子とふれあい交流	46人
支援団体	地域活動事業	掛川市子連 大須賀地区会	地域の単位子ども会を支援育成する中で、地域との連携を強化する	3回	理事会	153人

⑦ 掛川児童交流館 交流館利用促進事業

令和2年度 開館日 244日 来館者数 13,036人

ア 月別来館者数

	事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
妊婦	にこにこたまご											3	2	5
乳幼児	ち～ちゃいもん													0
	にこにこベビー													0
	ちびっこ広場						60	76	49	59	38	39	48	369
	おはなしの木				63		70	90	83	31	40	61	64	502
	ふたごの日							15						15
小学生	こどもくらぶアソビバ						10	11	9	9	9	11	11	70
	こどもくらぶツクリバ						27	20	21	25	22	28	27	170
	小学生広場													0
	移動児童館						52	32	100					184
小学生・幼児	わくわく広場				124	162	85	150	160	210	45	58	56	1,050
大人・幼児	おたのしみ事業													0
支援父親	サンデーパパ													0
高校生・中学生	中・高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業													0
自由来館	一般利用幼児			309	523	612	644	580	443	438	451	480	474	4,954
	一般利用小学生			29	72	66	108	66	69	90	85	90	212	887
	一般利用中学生			5	64	45	31	76	52	53	8	35	79	448
	一般利用大人			271	472	514	542	459	371	345	343	389	392	4,098
団体支援	サークル活動の日													0
	子育てサロン・サークル支援事業								31		22			53
その他	他機関関連事業						17	33						50
	おもちゃ病院				8	19	23		26	28	23	20	34	181
	キョーちゃんPR事業													0
合計		0	0	614	1,326	1,418	1,669	1,608	1,414	1,288	1,086	1,214	1,399	13,036
開館日数		0	0	25	25	26	25	27	24	24	24	22	22	244

イ 令和2年度 掛川児童交流館事業

対象	行 事 名	対 象	目 的	実施回数	内 容	参加人数
妊婦	にこにこたまご	妊産婦	妊婦さんの虐待、育児不安を和らげる。妊婦さん同士の情報交換	2回	赤ちゃん絵本、遊びの紹介、フリートーク	5人
未就園児親子対象	にこにこベビー	0歳児親子(首のすわった子)	親子のふれあいの場、親同士のコミュニケーションの場、仲間作りの場とする。遊び・育児についての情報交換の場とする。	—	親子ふれあい体操、お母さん同士の交流、ベビーマッサージ等	コロナ禍の為中止
	ち〜ちゃいもんひよこ(1歳児)	1歳児親子		—	始めましての会、遠足、サ〜ット遊び、生きデイ交流会、フリートーク、ミニ運動会、親子体操、クリスマス会、節分遊び	コロナ禍の為中止
	ち〜ちゃいもんうさぎ(2歳児)	2歳児親子				
	ちびっこ広場	未就園乳幼児	親子のふれあいの場、親同士のコミュニケーションの場としつつ、気軽に子育ての悩みを相談できる場を提供する。	22回	子育て相談、読み聞かせ、手遊び、フリートーク(家庭相談員協力)	369人
	双子・三つ子の日	双子・三つ子の親子	毎月25日を双子の日とし、同じ境遇の仲間と情報交換し、仲間づくりの場とする。	1回	絵本の読み聞かせ手遊び、ふれあい遊び	15人
	おはなしの木	未就園乳幼児	絵本に興味・関心の心を育てる。定期的に開催することで交流館を身近に感じてもらう。	29回	絵本・紙芝居の読み聞かせ、手遊び	502人
小学生対象	こどもくらぶアソビバ	小学生	色々な遊びやスポーツを体験する中で、体力増進と異年齢・異学年・他校の友達との交流を深める場とする。	7回	体操遊び、ドッジボール、遠足、社会科見学季節の行事等	70人
	こどもくらぶツクリバ	小学生	物作りの楽しさを味わうとともに、異年齢、他校の友達との交流を深める場とする。	7回	工作、小作り、簡単クッキング等	170人
	小学生広場	小学生	遊びを通じて異年齢、他地区の子どもとのふれあいの場とする。	—	性教育ワーク、クッキング、夏休み工作、年末ピカピカ大作戦、社会科見学他	コロナ禍の為中止
	小学生のための移動児童館	小学生	放課後、地域の子供達が安心して過ごせる遊び場を提供し、異学年の子ども同士との交流をしながら、思いやりや協調性を養う。	4回	チャレンジランキング、工作、自由遊び(カブラ、ドミノ、コマ回し、長縄とび他)	184人
大人から幼児対象	わくわく広場	3歳〜小学6年生	3歳〜小学生と幅広い年齢と親子が集う中で、遊びを通じて異年齢や他の親子とのふれあいの場とする。	15回	工作 親子体操(大ちゃん先生)	1,050人
すべて	おたのしみ事業	どなたでも	異年齢や他地区の大勢の人とのコミュニケーションを図り、交流する。	—	子どもフェスタ、夏まつり	コロナ禍の為中止

父親対象	サンデーパパ	3歳～幼稚園の子とその保護者	父親が年齢や仕事の枠を超え、地域で繋がりが持てるように支援し、子育てへの意識啓発をする。	—	親子体操、水遊び運動会、消防署見学等	コロナ禍の為中止
中・高校生対象	中・高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業	にこにこベビー親子高校生	赤ちゃんやその家族とふれあい、家族の役割や大切さを学ぶと共に、母親・父親を通して子どもに対する愛情を知る。	—	ミルクの飲ませ方、オムツの交換等研修、赤ちゃんとのふれあい交流	コロナ禍の為中止
子育て団体支援事業	子育てサロン・サークル支援事業	サロン・サークル活動実践者	市内の子育てに関する事業及び団体等とのネットワーク化を図り、地域の子育てを支援する。	3回	子育てサロン・サークル情報交換会、訪問、遊びの提供、相談等	53人
	サークル活動の日	子育て支援活動実践者	子育てグループや子育て支援実践者の活動が円滑にできるように支援する。	—	活動者に対して部屋の一部開放	0人
他機関連携事業	育児力アップ講座(健康医療課共催)	子育て中の親・祖父母	育児のコツ・ヒントを見つけたり、仲間づくりのきっかけとする。	1回	10月「食育のお話」栄養士 11月「遊びについてのお話」交流館職員	17人
	双子・三つ子の会(保健医療課共催)	双子・三つ子の親子	同じ境遇の仲間と情報交換し、仲間づくりのきっかけとする。交流館をいつでも集まれる場所とする。	1回	絵本の読み聞かせ、親子遊び、情報交換	15人
	ハロウィンぶちおたのしみ会(ダイナム協力)	どなたでも	地域交流、ダイナムの地域貢献の一環。	1回	キョーちゃん・モリスケ(ダイナム)との写真撮影、ダンス、プレゼント	33人
その他	おもちゃ病院	どなたでも	ボランティアの受入支援とともに、物を大切にする心を育てる	8回	玩具の修理ボランティアに会場提供、受付・案内	181人
	キョーちゃんPR事業	乳幼児親子	キョーちゃんのPR活動を通して、社会福祉協議会や児童交流館を広く啓発する。	—	「だいすきキョーちゃん」のダンスレクチャー、ペープサート「大きなキョーちゃん」、キョーちゃんクイズ、工作他	コロナ禍の為中止

2 地域で取り組む子育て支援

(1) 放課後児童健全育成事業(学童保育所)の実施(受託)

就労などの事情により、昼間保護者が家庭にいない児童に対して、放課後等に保育を行い、児童の健全育成及び保護者の就労と子育ての両立支援を図った。

[保育所数] 13箇所 ①中央小 ②中央小分室 ③西山口小 ④西山口小分室 ⑤第二小 ⑥第二小つくし会場 ⑦大坂小 ⑧大坂小分室 ⑨千浜小 ⑩土方小 ⑪佐束小 ⑫横須賀小 ⑬大淵小

[対象児童] 1年生～3年生、横須賀小1年生～5年生

[開設期間] 月曜日～土曜日(土曜、祝日は希望者のみ) 12:30～18:30
長期休暇中、土曜、祝日 7:30～18:30

月別延べ利用者数（人）

学校名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	3月 未登 録数
中央小	363	165	1035	960	625	912	915	780	814	708	758	896	8931	53
中央小 分室	294	122	696	672	459	623	721	648	648	564	606	692	6745	39
西山口小	306	159	1002	1007	647	811	847	741	697	621	613	680	8131	40
西山口小 分室	174	31	491	448	293	515	480	380	446	401	388	520	4567	30
第二小	234	136	626	600	406	549	611	517	508	436	428	528	5579	33
つくし	267	139	635	654	459	581	615	536	564	510	498	610	6068	35
大坂小	174	68	530	504	355	491	523	449	420	351	363	421	4649	25
大坂小 分室	126	53	286	288	213	277	266	204	191	170	165	170	2409	12
土方小	215	78	588	557	367	493	531	462	480	419	402	455	5047	26
千浜小	110	31	300	282	204	266	275	248	253	214	216	263	2662	14
佐束小	128	51	310	274	176	218	241	217	216	185	188	216	2420	13
横須賀小	103	52	362	294	181	246	239	210	217	171	181	178	2434	12
大淵小	32	2	167	140	92	134	154	141	119	113	108	126	1328	9
中央小 土曜	7	5	21	20	21	11	19	17	17	22	23	17	200	7
土方小 土曜	1	2	7	12	12	11	7	16	14	12	13	14	121	7
土方小 祝日	0	0	0	6	0	3	0	2	0	0	0	0	11	5
合計	2534	1094	7056	6718	4510	6141	6444	5568	5604	4897	4950	5786	61302	360

（２） 放課後等デイサービス事業３箇所（かざぐるま・みなみかぜ・はるかぜ）

心身に障がいを持つ児童が、可能な限りその地域で生活が継続できるように、利用児の成長につながる心豊かな放課後及び長期休暇活動を支援するとともに、保護者及び家族の養育負担を軽減することを目的として実施した。

〔対象児童〕 袋井特別支援学校、掛川特別支援学校及び御前崎分校

小中学校特別支援学級の児童生徒、掛川市内受給決定を受けた児童生徒

〔開設時間〕 月曜～金曜 かざぐるま（14：00～18：00）

みなみかぜ（下校時～17：30）

はるかぜ（13：30～17：30）

長期休暇 9：00～17：00（半日 9：00～12：00 13：00～17：00）

平成13年6月、職員住宅の空き家を改修して開設した学童保育所「かざぐるま」は、平成20年10月1日総合福祉センター開館に伴い、本館に併設され、新しい環境でスタートした。また「みなみかぜ」は平成17年10月に大東保健センターの1階に開設され、安定した運営が行われた。平成23年4月から、障害者自立支援法下の児童デイサービスの実施主体として事業を実施し、翌平成24年4月から児童福祉法下の放課後等デイサービスへと移行した。

また、平成 27 年希望の丘に「はるかぜ」を立ち上げ、平成 28 年度には 3 事業所の体制変更をした。更に安定した運営をするため令和 2 年度をもってかざぐるまを閉所した。

「かざぐるま」「はるかぜ」

- ① 希望の丘運営委員会…新型コロナウイルス感染症予防の為に中止
- ② 希望の丘事業者連絡協議会 9 月 29 日（火）3 月 3 日（水）
- ③ 希望の丘防災に関する打合せ 9 月 29 日（火）3 月 3 日（水）
- ④ 希望の丘防災訓練 11 月 27 日（金）
- ⑤ ふれあい広場…新型コロナウイルス感染症予防の為に中止

「みなみかぜ」

- ① ふれあい広場…新型コロナウイルス感染症予防の為に中止
- ② クリスマス会 12 月 24 日（木）
- ③ お別れ会 3 月 25 日（木）

南部心身障害児の放課後と長期休暇を考えるへの支援

- ・新旧役員引継ぎ 6 月 3 日（火）
- ・学習会茶話会…コロナの為に中止
- ・役員会お別れ会 3 月 25 日（木）

「3 事業所合同」

- ① 掛川社協放課後等デイサービス保護者向け説明会は新型コロナウイルス感染症予防の為に、紙面で個別説明とする
- ② 法令順守 新型コロナウイルス感染症予防の為に中止
- ③ 嘔吐処理 11 月 27 日（金）
- ④ クリスマス会 1 新型コロナウイルス感染症予防の為に、各事業所で縮小して開催

利用状況「はるかぜ」（平成 27 年 4 月 1 日開設） 登録者数 39 人（定員 15 人）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日	21	18	22	21	18	20	22	19	20	19	18	23	241
利用者数	109	45	291	311	225	284	311	276	300	256	268	316	2992

昨年比 986 人減

利用状況「かざぐるま」（平成 13 年 6 月 25 日開設） 登録者数 15 人（※定員 5 人）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日	21	18	22	21	18	20	22	19	20	19	18	23	241
利用者数	18	16	55	64	57	64	64	61	66	58	64	66	653

昨年比 392 人減

※ 「かざぐるま」と「はるかぜ」併せて定員 20 人

利用状況「みなみかぜ」（平成 17 年 10 月 3 日開設） 登録者数 22 人（※定員 10 人）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日	21	18	22	21	18	20	22	19	20	17	18	23	239
利用者数	74	44	179	204	183	230	256	222	236	166	187	232	2,213

昨年比 50 人増

- ・東遠地域自立支援協議会放課後等デイサービス連絡会（コロナ感染予防のため中止）

（３） 子育てサロン・サークルの普及・推進支援事業の実施

子育てサロン、サークルの活動状況把握に努め、活動支援を行った。

今年度は、コロナ禍により活動を自粛するサロン・サークルもあった為、活動内容についての電話による相談対応や、希望するサロン・サークルへの訪問対応をした。

① 子育てサロン・サークル実践者の情報交換会

コロナ禍の為、中止

② 子育てサロン・サークル訪問（子育てサロン１か所・子育てサークル２か所）

子育てサロン・サークルの活動日に職員が訪問し、サロン・サークル活動への理解を深めるとともに、交流館の情報をお知らせし、要望を聞く機会とした。

また、３ヶ所のサロン・サークルより依頼があり、下記の通り訪問し活動を行なった。

日時	サロン・サークル名	活動内容
11/13(金) 10:00～	ぶらんこ	手遊び、エプロンシアター、工作 キョーちゃんダンス
1/14(土) 9:40～	ちゅーりっぷ	手遊び・ふれあい遊び、工作 キョーちゃんダンス、大型絵本
1/26(木) 10:00～	ひよこ	手遊び、ふれあい遊び、工作、大型絵本 キョーちゃんダンス

３ 生活課題を抱えた親子の支援体制の強化

生活困窮者自立支援事業、子育て療育相談の中で対応した

第７ 地域の財産を活かす

１ 地域の伝統行事や歴史を学び伝えていく活動の推進

（１） 地域実践活動の支援

地区福祉協議会、福祉教育実践校等で地域の文化力を高めるための活動、地域における文化、伝承活動の推進支援を行った。

地区の実践事例

- ・松ヶ岡の清掃活動（掛川第三地区福祉協議会）
- ・河井弥八記念館のガイドボランティア（南郷地区福祉協議会） ほか

第8 生活を潤す

1 生活支援サービスの充実

(1) 障がい福祉サービス事業の実施（居宅介護：身体、知的、児童、精神、同行）

障害者総合支援法に基づく自立支援事業所として、身体、知的、精神障がい者及び児童のお宅に伺い、入浴、排せつ、食事等の介護を行った。同行援護については視覚障がい者に対し、外出支援を行った。

事業状況

	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
身体	利用者数	14	14	15	15	15	14	13	14	13	13	13	14	167
	訪問回数	146	120	139	139	133	126	132	120	121	112	112	126	1526
知的	利用者数	6	6	6	6	6	5	6	6	6	6	5	6	70
	訪問回数	40	40	38	39	34	39	47	30	37	39	37	30	450
児童	利用者数	1	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	26
	訪問回数	2	7	7	10	7	6	5	4	5	5	5	5	68
精神	利用者数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	3	3	3	54
	訪問回数	42	37	46	35	38	42	44	36	28	16	17	22	403
同行	利用者数	13	9	14	13	14	16	16	16	14	14	15	15	169
	訪問回数	37	36	45	42	44	46	57	57	58	38	48	55	563

東遠地域自立支援協議会居宅訪問部会 実施

令和2年度はコロナ感染防止のため居宅部会の開催は見送られた。

(2) 移動支援事業の実施(受託)

全身性障がい者、知的障がい者、障がい児及び精神障がい者に対して外出時の移動の支援を行い、地域における自立生活及び社会参加を促進し、福祉の増進につなげた。

事業状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	1	1	3	3	4	3	5	3	5	6	5	5	44
回数	1	3	4	4	7	4	7	6	9	9	7	7	68

(3) 難病患者訪問介護事業の実施(受託)

令和1年度は利用者なし。

2 当事者組織の活動支援

(1) 在宅介護者の会への支援(事務局)

在宅で介護をしている方の介護疲れのリフレッシュを図るため、在宅介護者の会が実施する活動を支援した。

※例年、施設見学、支部交流会、リフレッシュ旅行、介護教室等の活動を行っているが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、活動は中止となった。

会員数 58人

(2) 認知症介護家族の組織化への支援

認知症介護家族交流事業の実施に合わせ、仲間づくりを進めた。

(3) 当事者団体への活動支援

障がい、その他、各種当事者団体と連携を取り、事業の周知協力等、活動の支援に努めた。

3 新たな課題に対するサービスの創設と充実

(1) ひきこもり者支援事業

平成 26 年度より、ひきこもり当事者やご家族の支援を目的としたひきこもり者支援事業をスタートさせた。NPO 法人サンフォレスト代表 三森重則 氏をアドバイザーとして迎え、当事者や家族の声を聞き、その声に寄り添いながら支援を展開した。

行政もひきこもり者支援活動を本格的に開始し、令和 2 年 12 月 25 日（金）に「掛川市ひきこもり対策協議会」が設置された。当会は、これまでの実績が評価され「指定支援機関」の位置づけで協議会に参画することとなった。

① 年間活動事業実績について

活動実績表

事業名/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
学習会サロン	中止		12		7				5		9		33
おしゃべり会		中止		7		6		5		8		9	35
グループカウンセリング							16						16
居場所	2	1	3	2	2	2	4	5	5	4	3	4	37
講演会							13						13
合計	2	1	15	9	9	8	33	10	10	12	12	13	134

※家族を対象とした学習会サロン（5 回）とおしゃべり会（6 回）は、隔月交互に実施

※関係機関との連絡会は年 2 回実施

※グループカウンセリング、講演会は年 1 回実施

※個別相談は、平成 28 年度から、ふくしあまたは本所にて随時対応

② ひきこもり者支援マップ作成

近隣の機関・団体等社会資源の情報を整理し、当事者・家族への情報提供と共に、関係機関団体における支援ネットワークを強化することを目的として平成 27 年度作成。平成 28 年度から、市内における不登校・ひきこもりの深化を防ぐため、市内全中学 3 年生に配布している。今年度は内容を改訂の上、増刷配布した。

③ ひきこもり者支援啓発講演会

市民に対するひきこもり者への理解を啓発することにより、地域で暮らす当事者家族が安心して暮らせることを目的とし開催している。今年度は、ひきこもり UX 会議の理事 石崎森人氏、川初伸吾氏、室井舞花氏を講師に『ひきこもるキモチ』をテーマに「ひきこもり大学」を開催し、講演とグループワークを実施した。

日 時 令和 2 年 10 月 31 日（土）13:00～16:00

会 場 徳育保健センター

参加者 16 人

④ ひきこもり者居場所支援事業

学習会サロン、おしゃべり会、本所やふくしあにて個別対応をするなかで就労支援や学習支援以前に、本人が気軽に利用できる居場所支援が必要であると考え、平成 29 年 10 月より、地域若者サポートステーションと共にひきこもり者の居場所を開設した。

日 時 毎月第 4 水曜日 13:30～16:00

会 場 掛川市総合福祉センターあいり～な 東館 2 階 相談室

共 催 地域若者サポートステーションかけがわ

参加者 ※活動実績表参照

⑤ 発達ひきこもり者居場所支援事業への協力

静岡県発達支援コーディネーターが主催する若年層（おおむね 15 歳～23 歳）の発達特性のあるひきこもり者の居場所が新規開設され、立ち上げおよび運営に協力した。

開催日 令和 2 年 2 月～ 毎週木曜日 13:00～16:30

会 場 掛川市総合福祉センターあいり～な 東館 2 階 相談室

主 催 東遠学園組合 東遠地区生活支援センター

参加者 11 人（延べ 92 人）

(2) 地域における家事支援の体制づくり

各ふくしあ CSW のうち 1 名が生活支援体制整備事業における第 2 層生活支援コーディネーターを兼務し、居場所活動・見守り活動・家事支援活動・移送支援活動等の支えあい活動の普及および推進の支援活動を行った。

① 生活支援コーディネーター打ち合わせ会の実施

掛川市長寿推進課に配置された第 1 層生活支援コーディネーターと連携し、市内の支えあい活動推進について検討するため、定期的に打ち合わせ会を実施した。（全 9 回）

② 地域支えあい推進協議会への参画

掛川市全体の地域課題を把握し、支えあい体制づくりを推進するための第 1 層協議会としての「地域支えあい推進協議会」に参画し、第 2 層単位の状況を報告し地域課題について検討した。（全 1 回）

第 9 環境を見直す

1 ユニバーサルデザインの推進

(1) ユニバーサルデザインの普及推進

令和 2 年 10 月 24 日、南郷地区バリアフリー調査に同行させていただいた。

2 外出支援の充実

(1) 車いす貸し出し事業の実施

介護保険に該当しない高齢者や怪我・障がい等で一時的に車いすを必要とする方に車いすの貸し出しを行った。ふくしあ（西部、東部、中部、南部大東、南部大須賀）でも貸し出しを行っており、利用者の利便を図っている。

貸し出し利用件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 所	6	7	9	10	9	10	12	19	14	13	9	20	138
東 部	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	3
中 部	5	2	1	2	2	1	1	6	8	2	3	4	37
西 部	2	0	0	0	3	2	0	2	8	4	1	4	26
大 東	3	4	10	8	8	7	11	9	11	8	10	19	108
大 須 賀	2	3	7	7	11	5	8	19	5	2	2	5	76
合 計	18	16	27	27	33	25	33	55	46	31	25	52	388

(2) 福祉車両の貸し出し事業の実施

既存の交通機関を利用することが困難な障がい者や高齢者の車いす利用者の社会参加を支援するため、福祉車両（車いす用リフト付き車輛）の貸し出しを行った。

本 所 3 台 西部ふくしあ 1 台 中部ふくしあ 1 台
大東ふくしあ 2 台 大須賀ふくしあ 1 台

貸し出し利用件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 所	8	12	15	17	20	14	22	19	15	10	5	8	165
中 部	7	7	9	5	5	7	7	10	12	4	6	6	85
西 部	0	3	7	9	14	12	12	13	18	15	0	3	106
大 東	4	9	14	13	18	18	28	20	19	10	8	21	182
大 須 賀	5	3	13	12	11	5	9	11	7	3	5	10	94
合 計	24	34	58	56	68	56	78	73	71	42	24	48	632

3 環境日本一を目指したまちづくり

(1) 地域実践活動の支援

令和2年10月24日、南郷地区バリアフリー調査に社協職員が同席させていただき、地域の取り組みを支援した。

第10 地域活動をささえる

1 地区福祉協議会のネットワーク強化

(1) 掛川市地区福祉協議会連絡会の運営支援（事務局）

① 地区福祉協議会連絡会役員会の実施（3回）

- ・会場：掛川市総合福祉センター本館2階教養会議室
- ・日時及び内容：

第1回目

日 時 令和2年4月13日(月)9:30～10:30

参加者 地区福祉協議会連絡会正副会長及び社協担当者 8人

内 容 正副会長選出・承認、新任役員研修会・合同会議・年間スケジュールについて

第2回目

日 時 令和2年8月7日(金) 9:30~10:45

参加者 地区福祉協議会連絡会正副会長及び社協担当者 12人

内 容 エリア別代表者・企画委員長連絡会・市民地域福祉セミナー・地域福祉推進組織について

第3回目

日 時 令和2年9月30日(水) 13:30~14:30

参加者 地区福祉協議会連絡会正副会長及び社協担当者 10人

内 容 エリア別代表者・企画委員長連絡会報告・先進地視察研修・次回役員会・第四次地域福祉計画・地域福祉活動計画について

② 地区福祉協議会連絡会代表者会の実施

地域福祉推進組織相互の情報交換や課題対応の検討を行い、地域活動の活性化や市社協活動への反映を図る場として開催する予定だったが、コロナウイルス感染防止のため、中止した。

③ 地区福祉協議会連絡会代表者・企画委員長合同会議の実施(各エリア2回)

地域福祉推進組織相互の情報交換や課題対応の検討を行い、地域活動の活性化や市社協活動への反映を図る場としてエリア別に開催した。

【東部エリア】

ア 日 時 令和2年8月18日(火) 13:30~15:30

会 場 東部ふくしあ2階研修室

参加者 19人

内 容 地域福祉推進上の課題と解決策について
東部エリア小地域福祉ネットワーク研修会について

イ 日 時 令和3年3月5日(金) 13:30~15:00

会 場 東部ふくしあ2階研修室

参加者 19人

内 容 第四次地域福祉計画・地域福祉活動計画の完成について
掛川市社協からの次年度提出物についての事務連絡
令和3年度の東部エリアのエリア代表選出について
令和3年度の地区福祉協議会の役員体制について

【中部エリア】

ア 日 時 令和2年8月21日(金) 13:30~15:20

会 場 中部ふくしあ 会議室

参加者 20人

内 容 地域福祉推進上の課題と解決策について話し合い
中部エリア小地域福祉ネットワーク研修会について
第四次計画策定にあたっての地区福祉懇談会について

イ 日 時 令和3年3月12日(金) 13:30~15:00

会 場 中部ふくしあ 会議室

参加者 13人

内 容 第四次地域福祉計画・地域福祉活動計画について

令和2年度実績報告書・令和3年度実施計画書について
ふれあいサロン・小地域福祉ネットワーク活動調査について
各地区の地域福祉推進体制と次年度活動について
令和3年度地区福祉協議会連絡会役員選出について

【西部エリア】

- ア 日 時 令和2年8月27日(金)9:00～11:30
会 場 西部ふくしあ会議室
参加者 12人
内 容 地域福祉推進上の課題と解決策について話し合い
西部エリア小地域福祉ネットワーク研修会について
- イ 日 時 令和3年3月19日(金)9:30～10:30
会 場 西部ふくしあ会議室
参加者 6人
内 容 地区福祉協議会からの報告・連絡事項、エリア代表選出

【大東エリア】

- ア 日 時 令和2年8月24日(月)19:00～21:00
会 場 大東市民交流センター 会議室
参加者 13人
内 容 地域福祉推進上の課題と解決策について話し合い
大東エリア小地域福祉ネットワーク研修会について
- イ 日 時 令和3年3月24日(水)19:00～20:30
会 場 大東市民交流センター 会議室
参加者 20人
内 容 地区福祉協議会からの報告・連絡事項、エリア代表選出

【大須賀エリア】

- ア 日 時 令和2年8月27日(木)19:00～21:00
会 場 大須賀市民交流センター ミーティングルーム
参加者 12人
内 容 地域福祉推進上の課題と解決策について話し合い
大須賀エリア小地域福祉ネットワーク研修会について
- イ 日 時 令和3年3月15日(月)19:00～20:00
会 場 大須賀市民交流センター ミーティングルーム
参加者 8人
内 容 第四次地域福祉計画・地域福祉活動計画について
令和2年度実績報告書・令和3年度実施計画書について
ふれあいサロン・小地域福祉ネットワーク活動調査について
令和3年度地区福祉協議会連絡会役員選出について

2 地区福祉協議会活動の充実

(1) 地区福祉協議会活動支援

「掛川市の地域福祉組織化の方針」に基づき、平成 30 年度までに地区福祉協議会等が市内 35 地区で設置（原則、小学校単位としているが、地域の実情にあわせ、取り組みしやすい単位で設置している）し、同組織の基盤強化、活動の充実のための支援を行った。

地区名	組 織 名	主 な 活 動 内 容
第一小	第一小 地区福祉協議会	総会（書面）、企画委員会 3 回、独居高齢者昼食宅配（年 8 回）、高齢者サロン（仁藤町、城内、旭ヶ丘…訪問等実施、道神・六軒、旭町…1～2 回は屋外、それ以外は訪問等、神明町 12 回、肴町 18 回、喜町・新町 1 回）子育てサロン（旭ヶ丘かるがも…訪問等）、気功教室、広報紙桔梗が丘に記事掲載（3 回）
西山口	西山口 地区福祉協議会	高齢者サロン（青葉台 毎週火曜日・成滝 6 回、子育てサロン（サークルじゃがいも 13 回）、子ども福祉委員会、まちづくり協議会広報誌ひとがき発行、西山口小学校図書協力、グラウンドゴルフ大会、児童支援講座（3 回）、敬老会、西山口小、すこやか子ども園、東中の花壇協力
東山口	東山口 地区福祉協議会	高齢者サロン（逆川 6 回、東部 2 回・中部 5 回・西部 6 回・宮村 5、戸別訪問等）、子育てサロン（みんなであそぼう会 6 回）、見守りネットワーク、図書館の本の貸出、高齢者お弁当サービス
東山	東山 地区まちづくり協議 会福祉部	総会（書面）企画会議（4 回）、冬の三世代クリスマスプレゼント配布
栗本	栗本 地区まちづくり協議 会健康福祉部	学習講座 2 回（認知層予防講座・見守りネット勉強会）広報誌発行 4 回、高齢者サロン（初馬団地 1 回、一膳会 3 回、そらまめ会 12 回）子育てサロン（子育て広場げんきっこ）
葛ヶ丘	葛ヶ丘 地区福祉協議会	高齢者サロン（すみれ会 1 回）複合サロン（かつらがおかなかよしサロン→事業休止）子育てサロン（どうようひろば）認知症を良く知る講座、見守りネットワーク報告会（奇数月）
城北	城北地区 まちづくり協議会 健康福祉部会	高齢者サロン（城北町 5 回・北門 10 回・弥生町 10 回・下西郷 6 回・下西郷西 8 回）、広報「しろきた」発行（3 回）、健康福祉部、高齢者みまもり隊推進委員会（3 回）、子ども育成支援会合冀北学園の集い、レクボッチャ大会、
倉真	倉真 地区福祉協議会	役員会（2 回）、専門部員会、高齢者サロン（笑輪会・さくら会）、子育てサロン（こぶたクラブ 19 回）、ふれあい祭、健康講座（4 回）、食育指導講習会（6～12 月）、収集活動（ベルマーク・古切手）、広報くらみ発行（3 回）、昼食宅配（1 回）、学童保育、パンダひろば（週 5 回）、福祉バス運行、奉仕活動（地区センター周辺の清掃ボランティア・倉真川の水質検査（年 4 回）

城西	城西まちづくり協議会健康福祉教育部城西地区福祉協議会	高齢者サロン（13 回）、子育てサロン（2 回）、高齢者見守り活動、クリスマス会（紙年度配布）、ふれあい年賀状 ※中止（高齢者ふれあい昼食会、男の料理教室、区民福祉研修会）
掛川第五	掛川第五地区福祉協議会	ふくし館畑作業、高齢者サロン（二瀬川 5 回・秋葉路 6 回・橘町 4 回・上屋敷 7 回・長谷 4 回・末広町 5 回・鳥居町 6 回・七日町 7 回・秋葉通り 5 回）、子育てサロン（18 回）、つくしなかよし広場、高齢者サロンにコロナ対策（非接触式体温計、足踏み式手指消毒器） ※中止（いきいきサロン交流会、高齢者輪投げ大会・高齢者スカットボール大会協賛）
南郷	南郷地区福祉協議会	高齢者サロン（8 回）、ニサロン（2 区）、バリアフリー化（調査 1 回、報告会 1 回）、声の郵便（6 回）、正月飾り作り教室 ※中止（子育てサロン、ミニディサービス、一人暮らし高齢者昼食懇談会、フリーマーケット、もちつき大会）
西南郷	西南郷地区福祉協議会	役員研修会（地域福祉について）、ふれあい事業への参加依頼・PR、一人暮らし等高齢者支援活動、フェスティバル西南郷・三世代交流会、障がい児（者）家族交流会、小学生から高齢者へ年賀状、高齢者サロン（久保 8 回）、子育てサロン（12 回）、複合サロン（神代地 7 回）、グラウンドゴルフ大会（3 回） ※中止（高齢者輪投げ交流会）
上内田	上内田地区福祉協議会	福祉だより発行（12 回）、上内田にここ広場だより発行（12 回）、古切手収集、高齢者サロン（7 回）、子育てサークル（8 回）、学童保育、ひろば事業、グラウンドゴルフ大会（3 回）、見守りネットワーク、地域安全推進活動（昼間・夜間）
曾我	曾我地区福祉協議会	高齢者サロン（高御所ひまわり 8 回・細沢ピーチク 8 回）、複合サロン（篠平お茶の実 10 回）、助成金非対象 5 会場サロン（高御所 1 回・領家 1 回・細沢 1 回・篠平 1 回・合同 1 回）、子育てサークル（ひよこ 20 回・こっこ 22 回）、学童保育 ※中止（敬老会）
西郷	西郷地区福祉協議会	高齢者サロン（小市 11 回・長間 6 回・方の橋 6 回・上五明 7 回・さわやかサロン西郷 6 回）、子育てサロン（8 回）、子供対象の作文教室（2 回）、キッズ運動教室（11 回）子供対象の体操教室、（14 回）、 ※中止 高齢者昼食懇談会、敬老会・慰霊祭への参加協力、AED 研修会・終活・障がい者への対応の勉強会、ふれあいフェスティバル
原泉	原泉地区福祉協議会	高齢者サロン（桜のサロン 20 回、いずみ会 10 回）、一人暮らし高齢者へのお菓子の配布&見守り（3 回）、広報「森の都便り」発行（2 回）、寄せ植え教室、年賀状 ※中止 夜桜祭・納涼祭、地区体育祭、スポーツ活動、森の都まつり、敬老会、クリスマス会
原田	原田地区福祉協議会	高齢者サロン（元気クラブ 7 回）、ふれあいお手紙（暑中見舞い・年賀状）、福祉だより（年 2 回）・ふくし館だより（年 4 回）の発行、通院車運行（週 3 回） ※中止 昼食宅配（1 回）、子育てサロン（なかよしキッズ）

原谷	原谷 地区福祉協議会	高齢者サロン（本郷西 9 回・本郷南 9 回）、子育てサロン（32 回）、高齢者昼食宅配サービス（2 回）、学童保育運営、認知症サポーター講習会
桜木	桜木 地区福祉協議会	ふくしの郷さくらぎ（3 回） ※中止 茶話会、さわやか健康教室、敬老会協力さわやかサロン（5 会場各 1 回）、健康サロン、うたごえサロン、チャリティーバザー、障がい者児童との茶話会・障がい児とふれあいお楽しみ会・防災訓練、クリスマス会（プレゼントは配布）、見守りネットワーク研修（下垂木 3 区）、
和田岡	和田岡 地区福祉協議会	子育てサロン（親子ふれあいの部屋 11 回）、福祉協だより（2 回） ※中止 高齢者サロン（和会、ねんりんクラブ）、出前講座、敬老会、クリスマス会
千浜東	千浜東区 福祉委員会	福祉委員会、あじさいサロン（高齢者サロン）、サロン歩みの会（高齢者サロン、冊子配布）、小地域福祉ネットワーク活動、千浜東区西区合同敬老会（記念品配布）、千浜東区コロナ感染防止対策検討会参加（2 回）
千浜西	千浜西区 福祉委員会	福祉委員会、友愛訪問、千浜東区西区合同敬老会（配布協力）
国浜	国浜区 福祉委員会	企画委員会（4 回）、福祉委員会（4 回）、敬老会協力（記念品配布）、AED の使い方講習、国浜サロンふらっと（高齢者サロン）、地元福祉施設への奉仕活動、見守り活動
三浜	三浜区 福祉委員会	福祉委員会（8 回）、見守り活動、三浜ふれあいサロン（高齢者サロン 6 回）
浜野	浜野区 福祉委員会	福祉委員会（3 回）、体験農園協力、浜野ふれあいサロン（高齢者サロン 5 回）、小地域福祉ネットワーク活動
大坂	大坂地区まちづくり 協議会 健康福祉部	健康福祉部会（6 回）役員会（6 回）大阪地区生活支援車両検討委員会、いきいき体操教室、気楽会（複合サロン）、ひまわりの会（高齢者サロン）、三寿会（高齢者サロン 7 回）、三井の保健室（7 回）、わいわいサロン（複合サロン、訪問）、福祉だより、小地域福祉ネットワーク活動（三井、大坂、東大坂）、サロン状況懇談会
土方	土方地区まちづくり 協議会 健康福祉部	福祉部会（5 回）、支部福祉委員会（6 回）、井戸端サロン（複合サロン 8 回）、菜の花サロン（電話にて安否確認）、敬老会（記念品配布）、小地域福祉ネットワーク活動（上土方、土方、下土方）
佐束	佐束地区まちづくり 協議会 福祉部	福祉部会（5 回）、各区福祉委員会、高齢者ふれあい交流会（高瀬:訪問・小貫 3 回訪問・中方 2 回訪問）、小地域福祉ネットワーク活動（小貫、中方、岩滑）、岩滑いきいき広場（高齢者サロン 8 回）、高瀬交遊クラブ（複合サロン 2 回）
中	中地区まちづくり協 議会 福祉部	福祉部会、地域福祉懇談会、ふれあい交流会（睦 3 回）、ふれあいグラウンドゴルフ大会、小地域福祉ネットワーク、ふれあい文化祭

大須賀 第一	大須賀第一地区 福祉協議会	役員会 1 回、企画推進委員会 5 回、事務局会議 4 回、サロン責任者会議 2 回、研修委員会 3 回、先進地視察研修（原谷地区親子ふれあいの部屋）、まちづくり協議会公共交通部会合同会議 4 回、まち協祭協力、古切手適時回収、福祉講座 1 回（ロコモ予防講座）、高齢者サロン：汐見ヶ丘 2 回（参加者宅訪問）、川原町 2 回（サロン 1 回、参加者宅訪問 1 回）、西大谷 4 回、柏平いきいきウォーキング 12 回、河原町買い物支援 12 回、見守りネット体制確立のため区長会へ申し入れ説明、まち協「いどばた会議」
大須賀 第二	大須賀第二地区 福祉協議会	【企画部】総会・全体会 1 回、支部長会 7 回、役員企画委員会 4 回、福祉だより発行 1 回 【第 1 支部】役員会 1 回、軍全町サロン 1 回（参加者宅訪問）、気楽に寄ってサロン 8 回（参加自宅訪問） 【第 2 支部】定例会 1 回、通学児童への声かけ運動 9 回、独居高齢者宅訪問 12 回 【第 3 支部】敬老会の協力（石津・本谷）、本谷区 3 世交流（正月飾り作り） 【第 4 支部】通学児童への声掛け 9 回、福祉講座 2 回、高齢独居世帯見守り 6 回
大須賀 第三	大須賀第三地区 まちづくり協議会 福祉委員会	定例会 7 回、高齢者サロン：沖之須わかばの会 4 回（参加者宅訪問）・西大淵わかばの会 3 回（参加者宅訪問）・今沢お弁天様サロン 2 回（参加者宅訪問）、三世代交流会：今沢区 1 回、敬老会協力：脳トレチラシ配布
大淵	大淵地区 福祉委員会	企画委員 9 回、川西・川東サロン 1 回（参加者宅訪問）、小地域サロン：藤塚 12 回（参加者宅訪問）・雨垂 12 回（参加者宅訪問）・野中 9 回（参加者宅訪問）・浜（4 回サロン・8 回参加者宅訪問）、見守りネットワーク（9 区）、おおすか苑訪問、フェスタ大淵開催協力

※サロン実績で会場数があるものは小地域開催型、会場数の無いものは全域対象型

（２） 地区福祉協議会新任役員研修会

地区福祉協議会の新任役員を対象に地域福祉活動に必要な研修を開催する予定だったが、コロナウイルス感染防止のため、中止した。

（３） 地区福祉協議会助成事業の実施

身近な地域におけるきめ細かな福祉活動を実践するために、地域単位に活動拠点を設置し、地域の特性を生かした住民主体の地域福祉実践活動を行っている地区福祉協議会等へ活動費助成を行った。

実施地区 35 地区 助成総額 8,473,200 円

(4) 地域福祉特別活動助成事業の実施

地域で行う高齢者や子育てサロンなど、一定の事業を実施する地域に対して助成し、地域の主体的な活動の育成・支援を実施した。

助成事業 31 地区・102 事業

助成総額 2,570,000 円

内 容 高齢者サロン： 70 事業
子育てサロン： 19 事業
複合サロン： 13 事業

(5) ふだんのくらしのしあわせ展の実施

市内 35 地区福祉協議会の活動を模造紙にまとめていただき、展示会を実施した。

中央図書館 12/1～12/8・大東図書館 12/15～12/22・大須賀図書館 1/7～1/14

(6) 福祉お助け用品貸し出しの実地

サロン活動等の地域活動を支援するためにレクリエーション等の用品貸し出しを実施した。各ふくしあでの貸出も実施している。

貸し出し利用件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 所	17	8	9	25	21	21	41	45	46	36	25	38	332
中 部	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5	0	0	6
西 部	0	0	0	0	0	1	2	1	2	0	0	0	6
大 東	0	0	2	2	2	3	2	6	8	4	2	3	34
大 須 賀	2	1	0	3	13	2	13	10	4	4	2	3	57
山 王 荘	0	0	0	0	6	4	5	6	4	2	0	0	27
合 計	19	9	11	30	42	32	63	68	64	51	29	44	462

第 1 1 生涯学習を進める

1 学校発の福祉教育の充実

(1) 福祉教育実践校事業の推進・活動支援(小・中・高 35 校)

平成 17 年度創設した「掛川市福祉教育実践校事業運営要綱」に基づき、小学校 22 校、中学校 9 校、高等学校 4 校 計 35 校(全校指定)を実践校として、学校の教育目標に沿った福祉教育活動を実践し、社協はその支援を行った。

◎各学校での活動状況

No.	区分	県指定	県フォローアップ	市指定	市フォローアップ	活 動 報 告
1	城北 小学校	S58 ～ 60		H8 9	H10 ～	ベルマーク・アルミ缶・古切手回収、赤い羽根共同募金、挨拶運動、ペア活動、福祉について調べ学習、ゲストを迎えて聴覚障害の学習、福祉教育実践校連絡会で実践校としての発表

2	第二 小学校	S61 ～ 63	H2 3	H4 5	H1 H6～	収集活動（アルミ缶・古紙・段ボール）、福祉について調べ学習、ゲストとのふれあい、自己テーマについてのまとめと提案発表、他学年との交流、赤い羽根共同募金、福祉ポスター掲示、挨拶運動
3	東山口 小学校	S62 63 H1	H2 3	H4 5	H6～	古紙のリサイクル活動、エコキャップ運動、あいさつ運動、地域の方との交流、福祉教育についての協議、読み聞かせ、福祉の調べ学習
4	桜木 小学校	H1 ～3	H4 5	H6 7	H8～	福祉クイズ、赤い羽根共同募金への参加、校内の清掃、ゴミ袋に収集者の方へのメッセージ
5	原田 小学校	H2 ～4	H5 6	H7 8	H9～	書き損じハガキ収集、挨拶運動、視覚障がい者との交流・ポッチャ体験、福祉調べ学習、地区のお年寄りへの年賀状、災害義援金協力
6	倉真 小学校	H4 ～6	H7 8	H9 10	H11 ～	赤い羽根共同募金、学校・学級だよりの発行、ふれあい体育祭、総合学習（冀北発表会）、校内美化活動、金次郎ボランティア、パラリンピアン講演会
7	日坂 小学校	H5 ～7	H8 9	H10 11	H12 ～	あいさつ運動、ゲストを招いて体験授業、調べ学習、福祉発表会、異学年との交流、赤い羽根共同募金への協力、
8	西山口 小学校	H10 ～ 12	H13 14	H5 6	H7 ～9 H15 ～	児童による福祉委員会だよりの発行、総合学習、特別支援学校へ通うお子さんとの交流、ポッチャ体験、調べ学習、赤い羽根共同募金
9	中央 小学校	H11 ～ 13	H14 15	H5 6	H7 ～10 H16 ～	シトラスリボンの啓発活動、コロナによる差別・偏見をなくすよう動画視聴・講話、調べ学習・発表（介助用品・高齢者・UD）、聴覚障がい者との交流、ユニセフ募金、エコキャップ回収活動
10	曾我 小学校	H14 ～ 16		H5 6	H7 ～13 H17 ～	赤い羽根共同募金活動、収集活動（アルミ缶）、動画配信、体験・調べ学習・自分の考えを保護者へ伝え、感想記入により家庭へ福祉を広める、視覚障がい者との交流、肢体不自由者との交流
11	上内田 小学校	H6 ～8	H9 10	H11 12	H13 ～	収集活動（アルミ缶、書き損じハガキ）、赤い羽根共同募金活動、車いす体験学習、視覚障がい者との交流、校内清掃活動、花壇への水やり、球根植え
12	西郷 小学校	H14 ～ 16		H6 7	H8 ～13 H17 ～	募金活動、視覚障がい者との交流、聴覚障がい者との交流、校内のUD探し、租税教室
13	原谷 小学校	H15 ～ 17		H6 7	H8 ～14 H18 ～	書き損じはがき収集、異学年との交流活動、視覚障がい者との交流、聴覚障がい者との交流、赤い羽根共同募金、あいさつ運動、中学生からの防災伝達講習会、草取りボランティア
14	和田岡 小学校	H10 ～ 12	H13 14	H7 8	H9 H15 ～	赤い羽根共同募金、読み聞かせ、福祉に関する仕事やボランティア活動についての学習、SNSで活動紹介・情報発信、学校便りを地域に配布

15	第一 小学校	H16 ～ 18		H9 10	H11 ～15 H19 ～	福祉総合学習（点字ブロック・音声信号機・福祉調べ学習・幼保育児と交流）、赤い羽根共同募金、ポスターの掲示・活動報告、収集活動（アルミ缶、ペットボトルキャップ）、道徳授業
16	佐東 小学校	H1 ～3	H4 5		H6～	あいさつ・校内美化推進、福祉集会（聴覚障がい）、地域の方との交流、幼稚園児との交流、赤い羽根共同募金、書き損じはがき集め、アルミ缶回収、老人クラブによる下校安全指導、児童個別学習指導
17	中 小学校	H8 ～ 10	H11 12	H6 7	H13 ～	収集活動（アルミ缶、エコキャップ、書き損じハガキ）、幼稚園児・保育園児との交流、異学年交流、障がい者スポーツ体験、聴覚障がい者との交流、福祉従事者からの講話、赤い羽根共同募金
18	大坂 小学校	H12 ～ 14	H15 16	H6 ～ 11	H17 ～	あいさつ運動、視覚障がい者との交流、特別支援学校との交流、障がいに関する調べ学習、アルミ缶収集、ポスター掲示、赤い羽根共同募金活動、お世話になった方への感謝の手紙、地域の方との交流
19	千浜 小学校	H19 ～ H21		H6 ～ 16	H17 ～18 H22 ～	ボランティア募集配布、ポスター掲示、アイマスク体験、ユニバーサルデザイン調べ学習、赤い羽根共同募金、花壇作り、視覚障がい者について
20	土方 小学校	H20 ～ H22		H6 ～ 16	H17 ～19 H23 ～	ゲストとの交流（視覚・聴覚・肢体不自由者）、赤い羽根共同募金、収集物（アルミ缶、古切手）、保幼小交流活動
21	横須賀 小学校	S58 ～ 60	S61 62	H17 18	H19 ～	赤い羽根共同募金、収集活動（アルミ缶、ペットボトルキャップ・書き損じはがき）、聴覚障がい者、視覚障がい者、肢体不自由者との交流、車いす・ボッチャ体験
22	大淵 小学校	S61 ～ 63	H1 2	H17 18	H19 ～	体験（点字・白杖・手話・車椅子）、地域の方との交流、聴覚障がい者、視覚障がい者、肢体不自由者との交流、赤い羽根共同募金、収集活動（アルミ缶）、異学年交流
23	東 中学校	H3 ～5	H6 7	H8 9	H10 ～	収集活動（ベルマーク、エコキャップ）、募金活動（赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金）、九州豪雨被災地へのタオル寄付、バリアフリー、UD について、心と体の成長について、保育実習、福祉施設への寄付、商工まつりへの参加、実践連絡協議会における情報交換
24	西 中学校	H7 ～ 9	H10 11	H12 13	H14 ～	校内ボランティアの推進、赤い羽根共同募金活動、アルミ缶・書き損じはがき収集活動、シニア体験、手当ケア
25	栄川 中学校	H9 ～ 11	H12 13	H7 8	H14 ～	福祉コーナーへの活動掲示、福祉に関する本の紹介コーナー設置、モラルジレンマの話し合い活動、読み聞かせ、点字学習、高齢者への手紙届け

26	桜が丘 中学校	H8 ～ 10	H11 12	H13 14	H15 ～	募金活動（赤い羽根共同募金）、書き損じはがき・ベル マーク回収、清掃ボランティア、花の育成講座、放送で の福祉活動実績報告、九州豪雨での被災者へタオルの寄 付
27	北 中学校	H8 ～ 10	H11 12	H13 14	H15 ～	地域ボランティア参加、ベルマーク回収、赤い羽根募金 活動、福祉教育の情報交換、NPO 団体活動参加
28	原野谷 中学校	H12 ～ 13	H15 16	H19 10	H11 H17 ～	校内掲示、収集活動（アルミ缶、古紙回収、書き損じハ ガキ）、被災地への募金活動（九州豪雨）、災害図上訓練、 保育体験、地域防災訓練参加、資源回収活動、環境美化 活動
29	城東 中学校	H2 ～4	H5 6	H17 18	H7 ～16 H19 ～	部活動単位での福祉施設への清掃訪問、ポスター掲示、 福祉教育内容の資料収集・内容検討、地域の方との園芸 活動
30	大浜 中学校	H5 ～7	H8 9	H17 18	H10 ～16 H19 ～	ボランティア活動への呼びかけ、ゲストによる福祉講話 （肢体不自由者）、車椅子体験、募金活動（ユニセフ、 赤い羽根募金）、医療従事者への感謝を伝える活動（中 東遠総合医療センター）
31	大須賀 中学校	H1 ～3	H4 5	H17 18	H19 ～	地域ボランティア募集、幼稚園運動会ボランティア参加 、赤い羽根共同募金、草花の育成、静岡県初級青少年指 導者認定取得
32	掛川東 高校	H17 ～ 19		H10 11	H12 ～16 H20 ～	ボランティア募集掲示、ボランティア活動参加状況調 査、保育体験実習、学童手伝い、地域でのボランティア 参加、ビニールエプロン等の作成・寄付、赤い羽根共同 募金活動、サマーショートボランティア、ボランティア 講座への参加、JRC 定例会への参加、収集物回収（古切 手・ベルマーク）
33	掛川西 高校	H18 ～ H20		H11 12	H13 ～17 H21 ～	部活動単位でボランティア活動参加呼びかけ、地域野球 教室（野球部）
34	掛川 工業 高校	H18 ～ H20		H11 12	H13 ～17 H21 ～	福祉活動・ボランティア活動参加案内・参加報告、クラ スでの計画呼びかけ、赤い羽根共同募金、7 月豪雨災害 支援、24 時間テレビ 43 街頭募金ボランティア、掛川東 北支援ボランティアの文化祭展示（電子電気科 1 年）
35	横須賀 高校	S62 ～ H1	H2 3	H17 18	H19 ～	校内掲示、福祉委員会・地域交流活動部を通し、ボラン ティア活動参加呼びかけ、閉園片付け、草取り、熊本豪 雨義援金、赤い羽根共同募金、収集活動（ベルマーク・ ペットボトルキャップ）

(2) 福祉教育実践校連絡会の実施(2回)

「掛川市福祉教育実践校連絡会」を実施し、各学校における福祉教育の視点、推進上の課題について意見交換しあい、実践校活動の情報交換を行なった。

1回目 中止

2回目

日時 令和3年2月18日(木) 15:00～16:20

会場 総合福祉センター 教養会議室他 (Zoom 研修)

参加者 市内小中高等学校福祉教育担当教諭 33人

内容 ○実践報告「掛川社協実践報告」職員

○地域で広まる福祉教育 横山博則氏

○認知症サポーター養成講座について 長寿推進課 名倉史枝氏

(3) 福祉教育協力ゲスト懇談会の実施

福祉教育実践校連絡会と合同実施とした。

2 地域ぐるみの学びの場づくり

(1) 地域出前講座の実施

コロナウイルス感染防止のため、未実施。

(2) 市民地域福祉セミナーの実施

日時 令和2年9月1日(火) 13:30～15:30

会場 掛川市生涯学習センター第四会議室

参加者 36人

内容 コロナ禍における地域福祉活動について

講師 静岡福祉大学 社会福祉学部 福祉心理学科 教授 渡邊英勝 氏

(3) 精神保健福祉出前講座の実施

精神保健福祉の地域への啓発を希望する西大谷区を対象に実施した。

月 日	地 区	内 容
6月8日(月)	西大谷	精神保健福祉分野における基礎知識と理解啓発
6月10日(水)		講師：社会福祉法人Mネット東遠理事長 八木光春 氏

(4) サマーショートボランティア講座への協力支援

サマーショートボランティアは、県ボランティア協会が中心となって、夏休みを利用して行うボランティア体験プログラムである。学生から一般まで、幅広い年齢層が参加でき、活動者は、県内の福祉施設で4日以上ボランティア活動を体験する。当会は共催として、募集・PR等で実施支援をしている。

※今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

(5) 小学生福祉ふれあい交流の実施

福祉体験を通じて、福祉・ボランティアの啓発を図った。

(南北合同)

日 時 令和2年11月21日(土) 9:30~12:50

会 場 大須賀中央公民館

内 容 「災害用のカレーをつくってみよう」

参加者 小学生7人、赤十字奉仕団大須賀支部5名、職員3名 計14名

協 力 赤十字奉仕団大須賀支部

(6) 中学生・高校生福祉ふれあい交流の実施

福祉体験を通じて、福祉・ボランティアの啓発を図った。

(南北合同)

日 時 令和2年11月8日(日) 9:15~11:30

会 場 福祉活動館、あいり～な教養会議室

内 容 「ボッチャを体験しよう！」

参加者 高校生1人、中学生3人、小学生1名、保護者1名、職員4人 計10人

(7) 第16回掛川市社会福祉大会の開催

「みんなの幸せをつなぐ福祉のまちづくり」の実現に向け、人と人の絆や助け合いの大切さを確認するとともに、多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった人々に対し、心から感謝の意を表するために開催した。

日 時 令和3年2月20日(土) 13:00~14:00

会 場 掛川市文化会館シオーネ 小ホール

内 容 式典・表彰

参 加 者 38人

被表彰者

区分	団体	個人	合計
社協会長表彰	6団体(社)	72人	78
社協会長感謝状	7団体(社・校)	0人	7
静岡県共同募金会感謝状伝達	9団体(社)	2人	11
かけがわハピネスフォトコンテスト		11人	11

第12 ボランティアのまちづくり

1 ボランティアの開拓・養成

(1) ボランティア養成講座の実施

ボランティア活動のきっかけづくりとして、講座を開催した。

日 時 令和2年11月15日(日) 9:00~12:00

会 場 総合福祉センターあいり～な 1階 作業室

講座名 「運転ボランティア養成講座」

講 師 中地区まちづくり協議会 事務局長 今井 一夫 氏

車椅子友の会 平野明美 氏

運転ボランティアの会 久田 恵美子 氏

- 内 容 ①講話「中地区での取り組み・移動支援の必要性」
 ②紹介 域福祉バス事業について／福祉車両・車椅子貸出事業について
 車椅子の操作方法について
 ③紹介 「活動紹介」車椅子友の会
 ④紹介 「活動紹介」運転ボランティアの会

参加者 22 人

- (2) 青年ボランティアの育成
 ※実施の方向で調整していたが、コロナウイルスの影響で中止となった。
- (3) 青年ボランティア研修会の実施
 ※令和 2 年度実施なし

2 ボランティア活動への支援

- (1) ボランティアセンターの運営
 ボランティア情報を提供し、実践の支援、調整を行うため、ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアセンターの運営を行った。
- (2) ボランティアセンター運営会議の設置
 ボランティアセンター運営会議は設置できなかった。
- (3) ボランティア保険への加入促進
 ボランティア実践者が安心してボランティア活動をおこなえるためのボランティア保険、ボランティア行事用保険の加入を勧め、窓口業務を行った。
- (4) ボランティア連絡協議会への支援(事務局)
 本部役員会 5 回 (4/11、7/4、8/22、10/31、3/27)
- 支部役員会 掛川支部：0 回 大東支部：0 回 大須賀支部：0 回
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、支部役員会は中止した。

・事業報告

月日	曜日	本部・支部	内 容	会 場・行 先	参加者数
7/4	土	本部	総会	総合福祉センター	8 人
10/31	土	本部	グラウンドゴルフ交流会	大東総合運動場	5 人

- ・ボランティア活動費助成 2 団体に助成
 (よみきかせ会ひまわり・特定非営利活動法人風の家)
- ・広報誌「ボラ連ニュース」を 1 回発行 (3 月)

3 多様な担い手との連携

- (1) 市民交流センター・活動団体との連携
 市の協働推進課、市民交流センターとボランティアセンターが連携を図ることで市民への情報提供の枠が広がるなど様々な効果が期待されるが、具体的に連携について協議できなかった。

(2) NPO団体等との連携

福祉ボランティア以外のさまざまな活動を展開するNPO団体や市民活動との連携を図った。

・社協登録(NPO) 4団体

「ジョイントサークルかたくり」「風の家」「掛川国際交流センター」
「掛川シニア交流研究会」

(3) 企業の社会貢献啓発・支援事業

企業における社会貢献活動のきっかけづくりとして、企業と連携し実施した。

① 株式会社三善による「寄付付き商品販売キャンペーン」

② 株式会社ダイナムによる「児童交流館とのコラボ企画（ハロウィーンのお菓子配り）」

第13 地域福祉推進体制の強化

1 地域包括ケアシステムの充実

(1) 社会資源の発掘と活用

ふくしあCSWが生活支援コーディネーターを兼務することをパンフレットにて周知し、地域ボランティアとして活動する気持ちのある人を募る取り組みを実施した。

35 地区福祉協議会の活動内容（実施事業）の一覧を作成し、地域福祉活動実践者が活用できるよう配布した。

2 福祉関係機関との連携強化

(1) 地域健康医療支援センターへの参画

行政の進める地域健康医療支援センター（ふくしあ）へ、コミュニティソーシャルワーカーを配置し、他福祉機関と連携し、保健、福祉、医療、介護等の相談にワンストップで対応する体制を構築し地域福祉の推進を図った。

中部・東部・西部・南部大東・南部大須賀の各ふくしあへCSWを10人配置

(2) 地域包括支援センターとの連携（地域ケア会議への参画）

生活圏域ごとに、地域の高齢者の福祉ニーズを検討し、サービスの充足状況を把握し、新たな地域ケア体制の構築を図るため、地域包括支援センター等の主催する地域ケア会議・包括相談協力員懇話会に参画した。

地域ケア会議

開催日	地 区	内 容
毎月10日	東部地区	東部エリアの地域課題について (招集/東部ふくしあ)
7月29日(水)	和田岡	若年性認知症の方への地域における見守り活動について (招集/西部地域包括支援センター)
2月9日(火)	桜木	精神障がいの方への支えあい体制づくりについて (招集/西部地域包括支援センター)

包括相談協力員懇話会

エリア	中部	東部	西部	大東	大須賀	合計
回数	10	9	8	6	1	34

(3) 子育て支援施設との連携

子育て支援所の研修、情報交換の場として「子育て支援所連絡会」に参加した。

参加者 市内子育て支援所、つどいの広場、掛川児童交流館、大東児童館、大須賀児童館

回 数 年間9回

内 容 研修会（育児力 UP 講座、カウンセリング講座「子育て支援とは」、助産師の話「卒乳について」、実技研修等）

(4) 社会福祉法人との連携

社会福祉法改正に伴う社会福祉法人の社会貢献活動について、市内に本部や施設のある社会福祉法人とともに研究会を開催し、情報共有と共に様々な事業を実施した。

① 掛川市社会福祉法人等社会貢献研究会

【第1回】

開催日 令和2年9月（文書による会議）

参加者 17 施設・法人

内 容 各法人の社会貢献活動に対する状況報告・情報交換
福祉なんでも相談の取組について、社協からの話題提供他

【第2回】

開催日 令和3年2月25日(木) 10:00～11:30

会 場 掛川市総合福祉センター 教養会議室

参加者 17 施設・法人（Z o o mと文書による会議）

内 容 各法人の社会貢献活動に対する状況報告・情報交換
社協からの話題提供、社会資源の地域提供について
ふくしなんでも相談の取組について他

② 福祉なんでも相談の実施

社会福祉法人の社会貢献活動の一環として29施設が無料の相談窓口を実施した。

また、啓発のためのチラシとポスターも作成した。

相談件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	1	0	0	1	1	2	1	3	1	2	1	0	13

③ 施設・法人のためのWeb活用講座の実施

開催日 令和2年11月30日(月) 13:30～15:00

会 場 掛川市総合福祉センター及び各施設

参加者 12人（集合及びZ o o mにて参加）

内 容 先進地実践報告

（福）駿河会 特別養護老人ホーム晃の園 地域支援本部長 川崎誠之氏

3 社会福祉協議会の基盤強化

(1) 役員体制の強化（四役会・理事会・評議員会）

① 四役会 12回開催

毎月初旬に開催し、事業報告及び予定の確認等を行い、当面する課題等についての取り組みを協議し、充実した活動につなげた。

② 理事会 4回開催（内2回は理事会開催の省略）

回	年 月 日	出席者	議 題
1	令和2年5月29日 (定款第30条第2項の規定による理事会の決議があったものとみなされた日)		(協議事項) 議案第1号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会評議員候補者の推薦(案)について 議案第2号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会理事候補者の推薦(案)について 議案第3号 令和元年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会事業報告について 議案第4号 令和元年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会社会福祉事業資金収支決算について 議案第5号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会定款の一部改正について 議案第6号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会経理規程の一部改正について 議案第7号 令和2年度第1回社会福祉法人掛川市社会福祉協議会評議員会の招集について (報告事項) 報告第1号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会職員就業規程の一部改正の専決について 報告第2号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会非常勤職員就業規程の一部改正の専決について 報告第3号 会長及び常務理事における職務執行状況の報告について 報告第4号 社会福祉充実計画の策定について
2	令和2年7月2日 (定款第30条第2項の規定による理事会の決議があったものとみなされた日)		(協議事項) 議案第8号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会常務理事の選任について
3	令和2年12月8日	9人	(協議事項) 議案第9号 令和2年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会社会福祉事業第一次資金収支補正予算について 議案第10号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について 議案第11号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会非常勤職員就業規程の一部改正について 議案第12号 令和2年度第2回社会福祉法人掛川市社会福祉協議会評議員会の招集について (報告事項) 報告第5号 令和2年度現年監査の結果について 報告第6号 令和3年度における指定管理事業の運営につ

4	令和3年3月17日	8人	報告第7号 いて 令和3年度における放課後等デイサービスセンターの運営について 報告第8号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会非常勤職員就業規程の一部改正の専決について 報告第9号 会長及び常務理事における職務執行状況の報告について (協議事項) 議案第13号 人件費積立金、ボランティア積立金、財政調整積立金の創設について 議案第14号 令和2年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会社会福祉事業第二次資金収支補正予算について 議案第15号 令和3年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会事業計画について 議案第16号 令和3年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会社会福祉事業資金収支予算について 議案第17号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会経定款の一部改正について 議案第18号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について 議案第19号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会非常勤職員就業規程の一部改正について 議案第20号 施設長の選任について 議案第21号 令和2年度第3回社会福祉法人掛川市社会福祉協議会評議員会の招集について
---	-----------	----	--

③ 評議員会

3回開催（内1回は評議員会開催の省略）

回	年 月 日	出席者	議 題
1	令和2年6月23日 (社会福祉法第45条の9第10項の規定による評議員会の決議があったものとみなされた日)		(協議事項) 議案第1号の1 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会理事(阪本敦宏)の選任について 議案第1号の2 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会理事(寺田雅志)の選任について 議案第2号 令和元年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会事業報告について 議案第3号 令和元年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会社会福祉事業資金収支決算について 議案第4号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会定款の一部改正について 議案第5号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会経理規程の一部改正について (報告事項) 報告第1号 社会福祉充実計画の策定について
2	令和2年12月21日	34人	(協議事項) 議案第6号 令和2年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会社会福祉事業第一次資金収支補正予算について 議案第7号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会職員就業

3	令和3年3月25日	31人	議案第8号 規程の一部改正について 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会非常勤職員就業規程の一部改正について (報告事項) 報告第2号 令和2年度現年監査の結果について 報告第3号 令和3年度における指定管理事業の運営について 報告第4号 令和3年度における放課後等デイサービスセンターの運営について (協議事項) 議案第9号 人件費積立金、ボランティア積立金、財政調整積立金の創設について 議案第10号 令和2年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会社会福祉事業第二次資金収支補正予算について 議案第11号 令和3年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会事業計画について 議案第12号 令和3年度社会福祉法人掛川市社会福祉協議会社会福祉事業資金収支予算について 議案第13号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会定款の一部改正について 議案第14号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について 議案第15号 社会福祉法人掛川市社会福祉協議会非常勤職員就業規程の一部改正について
---	-----------	-----	--

④ 役職員研修会の実施

今年度の役職員研修会は、コロナ感染予防のため中止した。

(2) 経営強化委員会の設置

社協の組織や事業を見直し、経営強化を図ることを目的に、有識者による委員会を設置し、意見、提言をいただきながら、業務改善を図った。

委員 区長会代表、民児協代表、市議会代表、福祉施設経営者、行政職員、市社協理事、県社協職員 (10名)

実施日 ①7/17(金) ②1/13(水) 2回実施

主な協議内容

事業評価、職員提案制度、職員の処遇改善・資質向上、指定管理事業、成年後見(法人後見・市民後見)推進、コロナ禍の対応他

(3) 職員体制の見直しと強化

① 職員連絡会 12回

毎月月末に開催し、業務・会議の報告、次月の予定・伝達事項等の確認、当面する課題についての協議をし、充実した活動へとつなげた。

② 職員研修会の実施

(新任職員研修)

採用された新規職員に対し、社協職員としての自覚を育て、業務執行能力を高め

るために採用時に研修会を実施した。

日 時 採用時随時実施

内 容 ①社協概論、②組織規則、③規程、④危機管理

対象者 令和2年度新規採用職員

(小集団活動)

職員の資質向上を図るための研修として、29年度から小集団活動を実施している。

開催日：毎月1回、小集団（6グループ）ごとに開催日を設定して実施

内 容：グループごとに、職員の資質向上や組織の改善につながるテーマを自由に設定して討議する

対象者：正規職員全員及び嘱託職員の希望者

(職員研修会)

今年度定年退職となるベテラン職員から、社協に対する思いや後輩へのメッセージを懇談会形式で伝えた。

社協の理解及び組織や職員の強化を目的に、聖隷クリストファー大学佐藤順子学科長を講師に迎え、年間を通じて研修会を実施した。

◎集合研修

日 時 令和3年1月28日（木） 17:30～19:30

会 場 掛川市総合福祉センター 教養会議室及び各事務所（Zoom参加）

参加者 正規・嘱託職員 35人

内 容 先輩4名からのお話と懇談

③ CSW研修会の実施

CSW職員を中心に、事例検討を中心とした資質向上のための研修会をZoomで実施した。

講 師 日本社会事業大学 社会福祉学部准教授 菱沼幹男 氏

1回目 令和2年9月25日（金） 9:30～12:00 13人参加

2回目 令和3年1月8日（金） 9:30～12:30 23人参加

3回目 令和3年3月23日（金） 13:00～16:45 41人参加

(4) 会費の充実（一般会費・賛助会費）

① 一般会費の充実

区長会に依頼し、区でとりまとめいただき、振込用紙で各金融機関から振込みをしていただくようお願いしている。一世帯あたり500円のうち200円については、地域に還元し、地域福祉の推進と充実に充てられている。

1世帯 500円 世帯数 45,623世帯（令和2年4月1日現在）

合計額 15,941,700円（納入世帯数 31,881世帯） 69.88%

② 施設・団体会員の拡充

社会福祉法第109条を基に、福祉施設・団体等に会員加入をお願いした。

1口 2,000円 28件 136,000円

③ 賛助会員の拡充

社会環境の大きな変化の中、福祉ニーズも多種・多様化しており、社会福祉協議会の役割に、今後一層の期待が寄せられ、民生委員児童委員のご協力のもと、当会の趣旨に賛同いただいた方に賛助会員として加入をお願いした。

1口1,000円以上 企業・団体・個人 984件 2,427,898円

第14 地域福祉の推進と評価

1 地区まちづくり計画の中での地域版の地域福祉活動計画の策定

(1) (地域版) 地域福祉活動計画策定の支援

地域福祉活動計画に沿って、地域版の計画の策定を希望する地区に対して、支援する体制をとったが、作成を検討する地区はなかった。まちづくり協議会の計画の中で福祉の取り組みを位置づけるよう働きかけをした。

2 地域福祉推進・評価体制の確立

(1) 地域福祉計画と地域福祉活動計画の推進

「地域福祉活動計画」の推進を図るために、地域への普及啓発と共に、行政との調整や、社協事業各係での推進評価システムの構築に努めた。第三次計画の推進状況の振り返りとともに、全体評価と検証作業を実施した。また、第四次計画の策定も実施した。

(2) 地域福祉計画・活動計画推進委員会の開催

地域福祉計画地域福祉活動計画推進等委員会を行政と合同で設置開催した。

①計画推進等委員会

【第1回】

日時 令和2年5月29日(金) 10:00~11:40
会場 市役所5階 全員協議会室
出席 28名(推進委員・アドバイザー・事務局)
アドバイザー：静岡福祉大学増田樹郎教授
内容 委嘱、計画説明、経過報告、ニーズ調査の報告・分析・意見交換、今後のスケジュール

【第2回】

日時 令和2年9月4日(金) 14:00~16:15
会場 大東市民交流センター 会議室
出席 26名(推進委員・アドバイザー・事務局)
アドバイザー：静岡福祉大学増田樹郎教授
内容 委員の委嘱、住民意識調査等報告書について、計画骨子・ロードマップについて、今後のスケジュール

【第3回】

日時 令和2年10月8日(木) 14:30~16:00
会場 市役所5階 全員協議会室
出席 27名(推進委員・アドバイザー・事務局)
アドバイザー：静岡福祉大学増田樹郎教授
内容 最終計画案

【第4回】

日 時 令和3年2月26日(金) 10:00~11:30
会 場 大須賀市民交流センター 会議室
出 席 22名(推進委員・アドバイザー・事務局)
アドバイザー: 静岡福祉大学増田樹郎教授
内 容 最終報告

②作業部会

市役所関係課職員・社協職員で構成し、7回開催
(4/27・5/19・6/2・6/3・7/7・7/31・8/17)

③社協ワーキング

社協職員で構成し、11回開催
(4/30・5/11・5/28・6/22・7/3・7/20・7/22・7/27・8/5・8/19・9/17)

④事務局会議

福祉課・長寿推進課・地域包括ケア推進課・社会福祉協議会・アドバイザー(静岡福祉大学増田樹郎教授)等で構成し、9回開催
(4/17・6/19・7/13・7/28・8/24・9/25・10/15・11/12・2/1)

(3) (地域版) 地域福祉活動計画評価の支援

地域版の活動計画を策定する地区がなかったが、8月にはエリア別代表者・企画委員長連絡会を開催し、計画についての意見交換を実施した。

(4) 地域福祉活動計画の評価・見直し

計画策定等委員会の開催や評価方法について、福祉課・地区福祉協議会連絡会・社会福祉協議会にて協議検討を行った。

第15 共同募金運動の推進

1 共同募金運動への協力

(1) 静岡県共同募金会掛川市共同募金委員会運営委員会の開催

第1回 文書

第2回 令和3年3月17日(水) 理事会終了後

(2) 共同募金(一般募金)への協力

令和2年度目標額 11,959,000円

令和2年度一般募金実績額 11,468,428円(目標額の95.89%)

(3) 歳末たすけあい募金への協力

令和2年度目標額 8,700,000円

令和2年度歳末たすけあい募金実績額 7,852,802円(目標額の90.26%)

2 共同募金助成事業の実施

(1) 助成金による地域福祉事業の充実

令和元年度共同募金助成金、歳末たすけあい剰余金が令和2年度に一般募金助成金として社会福祉協議会に助成され、福祉事業の充実のために活用した。

◎助成金の明細

(単位：円)

令和2年度共同募金 (地域福祉活動) 助成金	令和元年度歳末たすけあい募金 剰余金による地域福祉活動助成金	助成金合計金額
6,126,229 円	3,630,265 円	9,756,494 円

◎一般募金助成金事業一覧

(単位：円)

区 分	事 業 名	金 額
障害児・者福祉活動費	青年学級	125,125
	精神保健福祉講演会	44,548
	精神障がい者サロン	124,667
	おもちゃ図書館	49,942
小 計	4件	344,282
児童・青少年福祉活動費	小学生福祉ふれあい交流	29,578
	中学生福祉ふれあい交流	7,240
	福祉教育実践校事業助成金	1,658,000
	福祉教育実践校連絡会	50,250
小 計	4件	1,745,068
福祉育成・援助活動費	ふれあい広場	10,080
	社会福祉大会	460,482
	福祉お助け用品貸出事業	145,891
	地区福祉協議会連絡会	11,075
	地域福祉活動計画推進委員会	312,484
	社協だより	2,800,469
	社協ホームページ更新	50,000
	赤い羽根地域福祉促進助成事業	473,680
小 計	8件	4,264,161
	ボランティア養成講座	26,719
	災害ボランティアセンター立ち上げ訓練	2,728,591
	災害ボランティア講座	20,434
	ひきこもり者支援事業	509,439
	ボランティア連絡協議会への支援	150,000
小 計	5件	3,435,183
合 計	21件	9,788,694

※事業費は、共同募金助成額 9,756,494 円、参加者負担金・雑収入等 32,200 円を含む総事業費です。

(2) 赤い羽根地域福祉促進助成事業の実施（新規）

赤い羽根共同募金の助成金を活用し、掛川市の地域福祉向上のために継続的に取り組んでいる団体が行う新規事業に対し助成を行った。

今年度においては、子育てサロンや高齢者サロンに対して講座や交流会の事業費、レクリエーション用具の購入費等を助成した。

令和2年度	決定	8件	438,000円
	申請	8件	438,000円

3 歳末たすけあい助成事業の実施

みなさまからご協力いただいた歳末たすけあい募金を掛川市内の「生活にお困りで見舞金の必要な世帯」や「福祉団体・ボランティア団体等が行う福祉事業」に対して助成した。

(1) 令和2年度助成状況

歳末たすけあい募金実績額	7,041,556円
助成実績額	3,582,500円
助成内訳 見舞金の助成	2,426,000円
福祉事業への助成	1,156,500円

※ 募金実績額と助成実績額の差額は R3 年度に掛川市共同募金委員会事務費 261,000円と地域福祉事業費 4,008,232円として助成されます。

(2) 援助・支援対象（世帯）把握

歳末たすけあい見舞金助成対象者の基準として「経済的理由で助言指導を必要とする母子、父子、高齢者、障がい者世帯（住民税非課税世帯）などで生活困窮と認められる世帯」として、その把握を行った。

把握の方法

- ・社協だよりによる広報
- ・生活困窮者自立支援事業のケース内での把握

(3) 助成の決定のための審査会の実施

各地区民生委員児童委員協議会会長7人、社協会長、共同募金委員会会長及び事務局長で審査会を開催、助成世帯、及び助成金額を決定した。

令和2年度 12月3日（木） 13:30～

(4) 見舞金贈呈事業の実施

申請のあった歳末たすけあい見舞金助成対象者に見舞金を贈呈した。

(歳末たすけあい見舞金の計算方法)

申請者に 13, 000 円、申請者以外の家族に一人当たり 1, 000 円の計算

(家族数-1) × 1, 000 円 + 13, 000 円 = 見舞金

見舞金助成状況 世帯数 () 内は人数

地区 民児協	母子 世帯	父子 世帯	高齢者 世帯	障がい 者世帯	その他	一人 暮らし 高齢者	合 計	助 成 合 計 額 (円)
第 1 地区	6 (14)	0	3 (6)	4 (8)	0 (0)	6	19 (34)	262, 000
第 2 地区	4 (10)	0	4 (8)	1 (1)	0 (0)	6	15 (25)	205, 000
第 3 地区	5 (18)	0	1 (2)	4 (7)	0 (0)	2	12 (29)	277, 000
第 4 地区	9 (25)	0	5 (10)	3 (6)	0 (0)	18	35 (59)	479, 000
第 5 地区	3 (11)	0	7 (17)	0 (0)	2 (3)	14	26 (45)	357, 000
第 6 地区	5 (16)	0	8 (18)	3 (3)	1 (1)	22	39 (60)	528, 000
第 7 地区	5 (13)	0	8 (19)	2 (2)	0 (0)	8	23 (42)	318, 000
合 計	37 (107)	0 (0)	36 (80)	17 (27)	3 (4)	76	169 (294)	2, 426, 000

(5) 福祉団体及び住民の主体的な福祉活動への支援並びに福祉事業の推進

地区福祉協議会、福祉団体、ボランティア団体等が年末年始 (12 月から 1 月まで) に行う、住民参加による福祉事業に対して申請を受付けて助成した。

福祉事業への助成状況

事 業 種 別	件 数	金額 (円)
高 齢 者 事 業	40	673, 500
障がい児・者事業	11	335, 000
児童・青少年事業	9	148, 000
合 計	60	1156, 500

令和 2 年度

事業報告の附属明細書

令和 2 年度の事業報告に関して、定款第 38 条第 1 項第 2 号に規定する事業報告の附属明細書について、(※) 記載する事項はありません。

(※) 記載する事項・・・社会福祉法施行規則第 2 条の 25 第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」